

第5次八戸市男女共同参画基本計画

令和4・5年度事業進捗状況報告書

(令和5年7月31日現在)



八戸市 男女共同参画シンボルマーク

八 戸 市

目次

施策の体系.....	1
報告事業数.....	2
自己点検.....	2
重要業績評価指標.....	3
記載内容の見方.....	7
施策の基本方向Ⅰ 男女共同参画に向けた意識づくり	9
(1) 男女共同参画社会への関心や理解の促進	
① 理念や法律・制度等の普及啓発活動の推進	
事業No.1 男女共同参画意識啓発事業.....	9
事業No.2 広報、ホームページなどによる情報の 発信.....	10
事業No.3 男女共同参画社会を考える情報誌 「WITH YOU」の発行.....	10
事業No.4 図書のテーマ展示	11
② 男女共同参画に関する調査・公表	
事業No.5 男女共同参画事業の推進状況の公表	11
事業No.6 苦情処理委員会の設置	12
(2) 学校教育・社会教育を通じた意識づくり	
① 学校教育を通じた男女共同参画の推進	
事業No.7 教育関係者等研修会開催事業.....	13
事業No.8 思春期健康教室.....	14
事業No.9 「学校教育指導の方針と重点」への掲 載及び計画訪問等による学校への周知.....	14
事業No.10 いのちを育む教育アドバイザー事業	15
事業No.11 市立小・中学校における学習指導	15
② 社会教育を通じた男女共同参画の推進	
事業No.12 意識啓発講演会開催事業.....	16
事業No.13 各種講座の情報提供.....	16
事業No.14 男女共同参画出前講座	17
施策の基本方向Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	18
(1) 女性活躍の推進	
① 政策・方針決定過程への女性の参画拡大	
事業No.15 八戸市まちの魅力創生ネットワー ク会議運営事業.....	18
事業No.16 女性活躍推進事業（再掲）.....	19
事業No.17 附属機関などの委員の男女構成比率 に偏りが無い登用.....	20
事業No.18 附属機関などの委員の公募の充実	20
事業No.19 市職員の性別にとられない登用	21
事業No.20 八戸市建設工事の競争入札参加者資 格審査（再掲）	22
事業No.113 建設工事の入札における総合評価落 札方式の実施（再掲）	22
事業No.21 認定農業者共同申請の促進	23
② 女性のキャリアアップ支援	
事業No.22 女性チャレンジ講座開催事業.....	23
事業No.23 はちのへ創業・事業承継サポ ーター事業.....	24
事業No.24 無料職業紹介事業.....	25
事業No.25 八戸地域職業訓練センターでの研修 講座開催	26
事業No.26 若年者・離職者対策事業	27
事業No.27 フロンティア八戸職業訓練助成金	27
事業No.115 キャリア教育推進事業	28

(2) 雇用における男女共同参画の推進

① 雇用における男女の機会均等の促進

事業No.28 男女共同参画推進事例の紹介	29
事業No.16 女性活躍推進事業(再掲)	29
事業No.29 セクシュアル・ハラスメント等対策の周知	30
事業No.20 八戸市建設工事の競争入札参加者資格審査(再掲)	30
事業No.113 建設工事の入札における総合評価落札方式の実施(再掲)	31

事業No.30 企業におけるポジティブ・アクション実施促進	31
事業No.31 男女雇用機会均等法などの周知	32
事業No.32 セクハラ防止	32
事業No.33 パートタイム労働者などの雇用管理改善制度の周知	33

② ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた雇用環境整備

事業No.34 ワーク・ライフ・バランスの啓発	33
事業No.35 ロールモデルPR事業	34
事業No.36 男性職員の配偶者出産休暇、育児参加休暇及び育児休業の取得促進	35

事業No.37 市職員の時間外勤務の縮減、年次有給休暇の取得促進	36
事業No.38 労働環境改善普及・啓発活動	36
事業No.39 家族経営協定の締結推進	37

(3) 家庭・地域における男女共同参画の推進

① 家庭における男女共同参画の推進

事業No.40 八戸いちご親子スイーツづくり体験会	38
事業No.41 保育事業の充実	39
事業No.42 子育てつどいの広場事業	40
事業No.43 子育てサロン支援事業	41
事業No.44 地域子育て支援センター事業	42
事業No.45 児童館運営事業	43
事業No.46 放課後児童健全育成事業	43
事業No.47 ファミリー・サポート・センター事業	44

事業No.48 子育て情報整備事業	45
事業No.49 子ども医療費助成事業	46
事業No.50 両親学級	46
事業No.51 子ども家庭総合支援拠点の運営	47
事業No.52 女性相談事業(再掲)	48
事業No.53 介護保険制度の周知	48
事業No.54 介護保険サービスの提供	49
事業No.55 8エコ大作戦	50

② 地域における男女共同参画の推進

事業No.56 市民活動サポートセンター事業	51
事業No.57 町内会加入促進・組織強化事業	52
事業No.58 住民活動保険制度	53
事業No.59 協働のまちづくり研修会の開催	54
事業No.60 「元気な八戸づくり」市民提案制度	55
事業No.61 「元気な八戸づくり」市民奨励金制度	55
事業No.116 若者マチナカ会議運営事業	56
事業No.62 市民による多彩な文化芸術活動振興事業	57

事業No.63 文化施設の文化プログラムの充実・連携事業	59
事業No.64 八戸ポータルミュージアム事業	60
事業No.65 八戸まちなか広場事業	61
事業No.66 鷗盟大学運営事業	62
事業No.67 緑化事業(草花配布事業)	63
事業No.68 青少年の地域活動の推進事業	63
事業No.69 市民大学講座	64
事業No.70 公民館講座	65

施策の基本方向Ⅲ 安全安心に暮らせる社会づくり 66

(1) 人権の尊重と多様な人々への理解の促進

① 性別に起因する暴力の防止

事業No.71 児童虐待防止対策事業	66
事業No.72 DV防止のための各種施策の実施	67

事業No.52 女性相談事業(再掲)	67
--------------------	----

② 多様な人々への理解の促進

事業No.73 地域国際化団体支援事業	68
---------------------	----

事業No.74 多文化共生推進事業	69
-------------------	----

事業No.75 八戸市虐待等防止対策会議の開催	70
事業No.76 L G B T等理解促進事業	71
事業No.77 心のバリアフリー推進事業	72
事業No.78 介護予防センター運営事業	73
事業No.79 虐待などの防止に関する啓発（高齢者）	74
事業No.80 地域包括支援センター運営事業	75

事業No.81 認知症サポーター養成・活動促進事業	76
事業No.82 虐待などの防止に関する啓発（障がい者）	77
事業No.83 障害者差別解消のための啓発活動事業	77

(2) 安全安心に生活できる環境の整備

① 貧困等生活上の困難に対する支援

事業No.84 自立相談支援事業	78
事業No.85 学習支援事業	78
事業No.86 保育料軽減事業	79
事業No.87 ひとり親家庭等医療費助成事業	79
事業No.88 児童扶養手当	80
事業No.89 遺児対策給付事業	80
事業No.90 母子家庭等対策総合支援事業	81

事業No.91 母子父子寡婦福祉資金貸付事業	82
事業No.92 子ども家庭見守り・訪問支援事業	82
事業No.93 母子・父子自立支援相談	83
事業No.92 女性相談事業（再掲）	83
事業No.94 市営住宅における優先入居	84
事業No.95 住宅確保要配慮者円滑入居賃貸住宅登録事業	85

② 地域防災における男女共同参画の推進

事業No.96 避難行動要支援者事業	86
事業No.97 安全・安心情報発信事業	86
事業No.98 自主防災組織育成事業	87
事業No.99 八戸市地域防災計画の改訂	87

事業No.100 八戸市防災会議への女性委員の登用	88
事業No.101 避難所運営体制の整備	88
事業No.102 自主防災組織リーダー育成事業	89

(3) 生涯を通じた健康づくりの推進

① 妊娠・出産等に関する健康支援

事業No.103 母子健康手帳の交付	90
事業No.104 母子健康診査事業	91
事業No.105 母子訪問指導事業	92
事業No.106 不妊治療費助成事業	92

事業No.107 不妊専門相談センター事業	93
事業No.108 子育て世代包括支援センター事業	93
事業No.109 妊娠出産包括支援事業	94
事業No.114 母子健康教室・健康相談	95

② 生涯を通じた健康の保持増進

事業No.110 健康教室・健康相談	96
事業No.111 各種健（検）診の受診促進	97

事業No.112 女性健康支援センター事業	97
-----------------------	----

施策の体系

施策の基本方向		実施施策
I 男女共同参画に向けた意識づくり	(1)男女共同参画社会への関心や理解の促進	①理念や法律・制度等の普及啓発活動の推進 ②男女共同参画に関する調査・公表
	(2)学校教育・社会教育を通じた意識づくり	①学校教育を通じた男女共同参画の推進 ②社会教育を通じた男女共同参画の推進
II 男女がともに活躍する社会づくり	(1)女性活躍の推進	①政策・方針決定過程への女性の参画拡大 ②女性のキャリアアップ支援
	(2)雇用における男女共同参画の推進	①雇用における男女の機会均等の促進 ②ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた雇用環境整備
	(3)家庭・地域における男女共同参画の推進	①家庭における男女共同参画の推進 ②地域における男女共同参画の推進
III 安全安心に暮らせる社会づくり	(1)人権の尊重と多様な人々への理解の促進	①性別に起因する暴力の防止 ②多様な人々への理解の促進
	(2)安全安心に生活できる環境の整備	①貧困等生活上の困難に対する支援 ②地域防災における男女共同参画の推進
	(3)生涯を通じた健康づくりの推進	①妊娠・出産等に関する健康支援 ②生涯を通じた健康の保持増進

報告事業数（再掲を含む）

令和4年度及び令和5年度事業について、以下の区分に整理し、記載しています。

- ・ 令和4年度以前からの継続……令和4年度以前から引き続き実施している事業
- ・ 令和5年度から見直し……………令和5年度から実施内容を見直す事業
- ・ 令和5年度からの新規……………令和5年度から新たに実施する事業
- ・ 令和4年度で完了……………令和4年度で終了した事業

（令和5年7月31日現在）

施策の基本方向	実施施策	事業数	左の内訳			
			継続	見直し	新規	完了
I-(1)	①理念や法律・制度等の普及啓発活動の推進	4	4	0	0	0
	②男女共同参画に関する調査・公表	2	2	0	0	0
I-(2)	①学校教育を通じた男女共同参画の推進	5	5	0	0	0
	②社会教育を通じた男女共同参画の推進	3	3	0	0	0
II-(1)	①政策・方針決定過程への女性の参画拡大	8	8	0	0	0
	②女性のキャリアアップ支援	7	6	0	1	0
II-(2)	①雇用における男女の機会均等の促進	9	9	0	0	0
	②ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた雇用環境整備	6	6	0	0	0
II-(3)	①家庭における男女共同参画の推進	16	14	2	0	0
	②地域における男女共同参画の推進	16	16	0	0	0
III-(1)	①性別に起因する暴力の防止	3	3	0	0	0
	②多様な人々への理解の促進	11	11	0	0	0
III-(2)	①貧困等生活上の困難に対する支援	13	12	1	0	0
	②地域防災における男女共同参画の推進	7	7	0	0	0
III-(3)	①妊娠・出産等に関する健康支援	8	4	3	0	1
	②生涯を通じた健康の保持増進	3	3	0	0	0
合計		121	113	6	1	1

自己点検

令和4年度の事業実施状況について、事業ごとに以下のいずれかの基準を記載しています。

- a. 順調に進んでいる
- b. 概ね順調に進んでいるが、改善の余地がある
- c. 順調に進んでいないため、改善の必要がある

<基本目標別 自己点検結果の内訳>

基本目標	事業数 (再掲含む)	評価		
		a	b	c
I 男女共同参画に向けた意識づくり	14	13	1	0
II 男女がともに活躍する社会づくり	61	59	2	0
III 安全安心に暮らせる社会づくり	45	40	5	0
計	120	112	8	0

施策の基本方向 I 男女共同参画に向けた意識づくり

- 「男は仕事、女は家庭」という考え方に「同感しない」、「どちらかといえば同感しない」と答えた方の比率

指標の定義…「男女共同参画に関する市民アンケート」の「男は仕事、女は家庭」という考え方についての設問で、「同感しない」、「どちらかといえば同感しない」と答えた方の比率（無回答を除く）

指標の基準日/集計期間…計画策定に合わせてアンケートを実施（5年毎）

備考…計画策定に合わせて調査を実施。次回は令和7年度に実施予定

H27	R2	R8
61.2%	68.5%	上昇 (最終的に 100%を目指す)

(資料：市民連携推進課)

- 男女の地位の平等感における「平等」と答えた方の比率

指標の定義…「男女共同参画に関する市民アンケート」の各分野における男女の地位の平等感についての設問で、「平等」と答えた方の比率（無回答を除く）

指標の基準日/集計期間…計画策定に合わせてアンケートを実施（5年毎）

備考…計画策定に合わせて調査を実施。次回は令和7年度に実施予定

	H27	R2	R8
家庭生活	29.1%	42.4%	すべての分野で上昇 (最終的に 100%を目指す)
職場	23.8%	41.1%	
学校教育	79.3%	71.6%	
地域活動	47.9%	50.0%	
法律・制度	43.9%	37.7%	
社会通念・慣習・しきたり	14.2%	16.7%	
政治	11.0%	13.0%	

(資料：市民連携推進課)

施策の基本方向Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり

■ 審議会などの男女構成比率における少ない方の比率

指標の定義…地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 138 条の 4 第 3 項の規定に基づき、法律又は条例の定めるところにより市が設置した機関

指標の基準日/集計期間…4月1日現在

H27	R2	R3	R4	R8
26.1%	27.6%	27.6%	27.6%	30%

（資料：行政管理課）

■ 市職員の管理職（課長級以上）に占める女性の割合

指標の定義…市職員（市長部局、市民病院、交通部、教育委員会、各行政委員会、広域事務組合）の管理職（課長級以上）に占める女性の割合

指標の基準日/集計期間…4月1日現在

備考…「女性職員の活躍の推進に関する特定事業主行動計画(令和3年3月31日策定)」における目標値を掲載。(対象範囲：市民病院、交通部、教育委員会、各行政委員会、広域事務組合を含む) 指標は、特定事業主行動計画と同一の令和7年度まで設定。

H27	R2	R3	R4	R7
13.8%	13.4%	15.2%	18.6%	17%以上

（資料：人事課）

■ 女性チャレンジ講座受講生数（累計）

指標の定義…女性チャレンジ講座（登録制）の受講生数（累計）

指標の基準日/集計期間…7月

H27	R2	R3	R4	R8
125人	230人	251人	275人	376人

（資料：市民連携推進課）

■ はちのへ創業・事業承継サポートセンターの支援により起業した女性の人数（累計）

指標の定義…はちのへ創業・事業承継サポートセンターの支援により起業した女性の人数(累計)

指標の基準日/集計期間…4月1日～3月31日

H27	R2	R3	R4	R8
1人	67人	84人	104人	148人

（資料：商工課）

■ 市男性職員の育児休業取得率

指標の定義…市男性職員の育児休業取得率

指標の基準日/集計期間…前年度実績を7月頃集計

H27	R2	R3	R4	R8
4.2%	14.8%	15.0%	37.0%	30%

(資料：人事課)

■ 町内会長に占める女性の割合

指標の定義…町内会長に占める女性の割合

指標の基準日/集計期間…4月1日現在

H27	R2	R3	R4	R8
2.8%	3.4%	3.9%	3.2%	4%

(資料：市民連携推進課)

施策の基本方向Ⅲ 安全安心に暮らせる社会づくり

■ 認知症サポーター数（累計）

指標の定義…認知症サポーター養成講座の受講者数(累計)

指標の基準日/集計期間…3月31日現在

H27	R2	R3	R4	R8
12,396人	20,022人	20,189人	20,769人	30,600人

(資料：高齢福祉課)

■ 生活困窮者対象の就労支援による就労者数

指標の定義…生活困窮者対象の就労支援による就労者数

指標の基準日/集計期間…4月1日～3月31日

H27	R2	R3	R4	R8
224人	155人	140人	175人	100人

(資料：生活福祉課)

■ 八戸市防災会議の委員に占める女性の割合

指標の定義…八戸市防災会議の委員に占める女性の割合

指標の基準日/集計期間…3月31日現在

H27	R2	R3	R4	R8
2.8%	2.8%	5.7%	8.5%	5.7%

(資料：危機管理課)

■ 自主防災組織の活動カバー率

指標の定義…市全域に対し、自主防災組織が活動している地域の占める比率

指標の基準日/集計期間…3月31日現在

H27	R2	R3	R4	R8
82.9%	88.4%	88.3%	88.2%	94%

(資料：災害対策課)

■ 各種がん検診の受診率

指標の定義…市で実施しているがん検診における「乳がん」と「子宮頸がん」の受診率

指標の基準日/集計期間…前年度実績を6月集計

	H27	R2	R3	R4	R8
乳がん	17.4%	15.0%	15.2%	16.1%	50%
子宮頸がん	20.5%	16.8%	16.7%	17.6%	50%

(資料：健康づくり推進課)

■ 市民健康教室開催回数・受講者数

指標の定義…市が開催する「市民健康づくり講座」及び「両親学級」の開催回数と受講者数

指標の基準日/集計期間…4月1日～3月31日

	H27	R2	R3	R4	R8
開催回数	20回	14回	13回	15回	21回
受講者数	1,179人	441人	398人	488人	1,026人

・上記のうち、「市民健康づくり講座」分

	H27	R2	R3	R4	R8
開催回数	8回	4回	5回	7回	9回
受講者数	691人	95人	90人	192人	450人

(資料：健康づくり推進課)

・上記のうち、「両親学級」分

	H27	R2	R3	R4	R8
両親学級	12回	10回	8回	8回	12回
両親学級	90人	346人	308人	296人	576人

(資料：すくすく親子健康課)

記載内容の見方

事業No.12 意識啓発講演会開催事業

担当部署	市民連携推進課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	男女共同参画に関する講演などを通して、男女共同参画について考える機会を市民に提供する。		
R4年度 実施状況	・市民大学講座（社会教育課）との共同により講演会を開催した。 開催日：令和4年10月25日（火） 講師：山口香氏（筑波大学教授、元柔道選手） 演題：変わる勇気、変えるアクション～誰もが挑戦できる社会を目指して～ 会場：八戸市公会堂 参加者数：180名		
	決算額 (千円)	523	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果		
	実施予定 ・市民大学講座（社会教育課）との共同により講演会を開催する。 開催日：令和5年10月23日（月） 講師：菊地幸夫氏（弁護士） 演題：仕事も家庭も一生懸命～菊地流ワーク・ライフ・バランス～		
	予算額 (千円)	679	自己点検 R6年度報告に記載

① 事業No./事業名称/（再掲）

事業No.

- ・事業の通し番号です。
- ・原則、計画期間を通じて一つの事業に対して一つの番号を使用しており、また、再掲事業もあることから、施策体系の並びと番号の並びが一致していない箇所があります。

事業名称

- ・事業の名称です。
- ・年度によって、名称が変わった場合でも、事業内容が同じ場合は、**事業No.**は、同じものを使用しています。

（再掲）

- ・ほかの施策体系にも再掲している事業の場合、再掲先の施策体系箇所を記載しています。

② 担当部署欄

担当部署

- ・事業を実施する部署の名称です。
- ・機構改革などによって名称が変更になる場合があります。

③ 区分欄

区分

・以下の区分に整理し、記載しています。

- ・令和4年度以前からの継続・・・令和4年度以前から引き続き実施している事業
- ・令和5年度から見直し……………令和5年度から実施内容を見直す事業
- ・令和5年度からの新規……………令和5年度から新たに実施する事業
- ・令和4年度で完了……………令和4年度で終了した事業

④ 取組概要欄

取組概要

・事業の概要です。

⑤ 令和4年度実施状況欄

実施結果

・令和5年7月31日現在の実施結果です。

決算算額(千円)

・令和5年7月31日現在の決算額です。
・単位は千円です。千円未満の端数は四捨五入しています。

自己点検

・令和4年度の実施状況に対する自己点検です。

⑥ 令和4年度自己点検欄

令和4年度の事業実施状況について、以下のいずれかの基準を記載しています。

- a. 順調に進んでいる
- b. 概ね順調に進んでいるが、改善の余地がある
- c. 順調に進んでいないため、改善の必要がある

⑦ 令和5年度実施状況欄

実施結果

・令和5年7月31日現在の実施結果です。

実施予定

・令和6年3月31日までの実施予定です。

予算額(千円)

・令和5年7月31日現在の予算額です。
・単位は千円です。千円未満の端数は四捨五入しています。

自己点検

・令和5年度の実施状況に対する自己点検です。
・令和5年度の自己点検については、令和6年度以降に実施し、報告します。

施策の基本方向Ⅰ 男女共同参画に向けた意識づくり

(1) 男女共同参画社会への関心や理解の促進

① 理念や法律・制度等の普及啓発活動の推進

事業No.1 男女共同参画意識啓発事業

担当部署	市民連携推進課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	各種イベントでのアンケート実施や商業施設等での啓発グッズの配布などを通じて男女共同参画意識の啓発を行う。		
R4年度 実施結果	<ul style="list-style-type: none"> ・はちのへほこテン（6/26、9/25）にブース出展し、来場者に対する意識啓発を実施した。（パネルアンケート、啓発グッズ配布、啓発パネル展示） アンケート回答者数：565人（6/26）、515人（9/25） ・9/22～26の期間に八戸ポータルミュージアムはっちにて男女共同参画に関するパネル展を実施した。（パネルアンケート、啓発パネル展示） アンケート回答者数：95人 ・男女共同参画推進月間（10月）に、商業施設およびスポーツイベントに出向くほか、庁舎窓口、講演会等で意識啓発を実施した。（啓発グッズ配布） 配布数：3,000個 		
	決算額 (千円)	167	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果		
	<ul style="list-style-type: none"> ・はちのへほこテン（6/25）にブース出展し、来場者に対する意識啓発を実施した。（パネルアンケート、啓発グッズ配布、啓発パネル展示） アンケート回答者数：753人 ・6/23～6/29の期間に、市庁本館1階ロビーにて男女共同参画に関するパネル展を実施した。（啓発パネル展示） ・両親学級（健康づくり推進課所管事業）（5/17、7/9）において、参加者に対する意識啓発を実施した。（アンケート、啓発グッズ配布） アンケート回答者数：70人（5/17）、94人（7/9） 		
	実施予定		
<ul style="list-style-type: none"> ・はちのへほこテン（9/24）にブース出展し、来場者に対する意識啓発を実施する。（パネルアンケート、啓発グッズ配布、啓発パネル展示） ・9/29～10/5の期間に、八戸ポータルミュージアムはっちにて男女共同参画に関するパネル展を実施する。（啓発パネル展示） ・両親学級（健康づくり推進課所管事業）（9/20、11/12、1/17、3/10）において、参加者に対する意識啓発を実施する。（アンケート、啓発グッズ配布） ・男女共同参画推進月間（10月）に、商業施設およびスポーツイベントに出向くほか、庁舎窓口、講演会等で意識啓発を実施する。（啓発グッズ配布） 			
予算額 (千円)	199	自己点検	R6年度報告に記載

事業No.2 広報、ホームページなどによる情報の発信

担当部署	市民連携推進課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	市広報紙やホームページなどを活用し、男女共同参画に関する情報の広報・啓発を行う。		
R4年度 実施結果	<ul style="list-style-type: none"> ・広報はちのへ6月号に男女共同参画週間のお知らせ記事を掲載した。 ・広報はちのへ10月号に八戸市男女共同参画推進月間の啓発記事を掲載した。 ・市ホームページや広報誌、SNS等で、各事業の開催情報や実施結果を掲載した。 		
	決算額 (千円)	184	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果		
	・広報はちのへ6月号に男女共同参画週間のお知らせ記事を掲載した。		
	実施予定		
	<ul style="list-style-type: none"> ・広報はちのへ10月号に八戸市男女共同参画推進月間の啓発記事を掲載する。 ・市ホームページや広報誌、SNS等で、各事業の開催情報や実施結果を掲載する。 		
予算額 (千円)	198	自己点検 R6年度報告に記載	

事業No.3 男女共同参画社会を考える情報誌「WITH YOU」の発行

担当部署	市民連携推進課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	男女共同参画に関する情報誌「WITH YOU」を発行する。		
R4年度 実施結果	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画社会を考える情報誌「WITH YOU」を年2回発行した(10月秋号、3月春号)。 発行部数：各号8,000部(8ページ) 配布先：市内約600か所(公共施設、商業施設等)その他、各種事業、イベント等で配布 		
	決算額 (千円)	1,218	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果		
	実施予定		
	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画社会を考える情報誌「WITH YOU」を年2回発行する(10月秋号、3月春号)。 秋号：15,000部(4ページ)、春号：8,000部(8ページ)。 		
予算額 (千円)	1,228	自己点検 R6年度報告に記載	

事業No.4 図書のテーマ展示

担当部署	図書館	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	男女共同参画週間や月間に、関連図書や資料の展示・貸出を行う。		
R4年度 実施結果	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館内にて男女共同参画に関する図書資料の展示及び貸出を実施した。 展示期間：6/15～7/18、展示数：302点 ・市民大学講座（男女共同参画意識啓発講演会）の開催に合わせ、図書館内にて男女共同参画に関する図書資料の展示及び貸出を実施した。 展示期間：10/19～10/30、展示数：9点 		
	決算額 (千円)	0	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果 <ul style="list-style-type: none"> ・図書館内にて男女共同参画に関する図書資料の展示及び貸出を実施した。 展示期間：6/14～7/17、展示数：364点 		
	実施予定 <ul style="list-style-type: none"> ・市民大学講座（男女共同参画意識啓発講演会）の開催に合わせ、図書館内にて男女共同参画に関する図書資料の展示及び貸出を実施予定。 		
	予算額 (千円)	0	自己点検 R6年度報告に記載

② 男女共同参画に関する調査・公表

事業No.5 男女共同参画事業の推進状況の公表

担当部署	市民連携推進課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	毎年度男女共同参画推進事業の推進状況を調査し、公表する。		
R4年度 実施結果	<ul style="list-style-type: none"> ・第5次八戸市男女共同参画基本計画に基づき令和4年度に実施する事業の一覧を作成し、公表した。 ・令和4年7月31日現在における第5次八戸市男女共同参画基本計画の進捗状況について調査し、公表した。 		
	決算額 (千円)	15	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果 <ul style="list-style-type: none"> ・第5次八戸市男女共同参画基本計画に基づき令和5年度に実施する事業の一覧を作成し、公表した。 		
	実施予定 <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年7月31日現在における第5次八戸市男女共同参画基本計画の進捗状況について調査し、公表する。 		
	予算額 (千円)	9	自己点検 R6年度報告に記載

事業No.6 苦情処理委員会の設置

担当部署	市民連携推進課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	男女共同参画の推進に関する市の施策への苦情に対応する。		
R4年度 実施結果	・苦情及び開催実績なし。		
	決算額 (千円)	0	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果		
	・苦情及び開催実績なし (R5.7.31 現在)。		
	実施予定		
	<ul style="list-style-type: none"> ・市民及び事業者から施策に対する苦情の申出があった場合は、苦情処理委員会を設置し適切に処理する。 ・苦情等対応の仕組みをよりわかり易く周知するため、市ホームページの掲載内容を見直す。 		
予算額 (千円)	0	自己点検	R6年度報告に記載

(2) 学校教育・社会教育を通じた意識づくり

① 学校教育を通じた男女共同参画の推進

事業No.7 教育関係者等研修会開催事業

担当部署	市民連携推進課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	教育関係者などを対象にした研修会を開催する。		
R4年度 実施結果	・総合教育センター及び教育指導課との連携により、教職員研修体系、地域密着型教育コーディネーター研修会の1講座として研修会を開催した。 開催日時：11月24日（木）14：00～16：00 開催場所：八戸市総合教育センター 講師：蓮尾豊氏（あおもり女性ヘルスケア研究所 所長） テーマ：性の健康と権利に配慮した子ども達への接し方講座 対象者：市内小・中学校教職員、地域密着型教育コーディネーター、児童館・放課後児童クラブ等スタッフほか 参加者数：61名		
	決算額 (千円)	75	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果		
	実施予定		
	・総合教育センター及び教育指導課との連携により、教職員研修体系、地域密着型教育コーディネーター研修会の1講座として研修会を開催予定。 開催日時：11月24日（金）14：00～16：30 開催場所：八戸市総合教育センター 講師：蓮尾豊氏（あおもり女性ヘルスケア研究所 所長）		
予算額 (千円)	193	自己点検 R6年度報告に記載	

事業No.8 思春期健康教室

担当部署	すくすく親子健康課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	思春期教育の一環として、小・中学校と、市が連携して、赤ちゃんふれあい体験、パパ・ママ体験の2事業を実施する。令和5年度から「子育て出前講座」の一つとして実施する。		
R4年度 実施結果	<ul style="list-style-type: none"> ・思春期教室（パパ・ママ体験学習） 回数：3回、人数：217人 ・赤ちゃんふれあい体験学習 回数：0回 		
	決算額 (千円)	0	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果		
	令和5年度から「子育て出前講座」の一つとして実施		
	<ul style="list-style-type: none"> ・パパ・ママ体験学習 回数：2回 人数：74人 ※7月末現在 ・赤ちゃんふれあい体験学習 0回 		
	実施予定		
<ul style="list-style-type: none"> ・子育て出前教室（パパ・ママ体験学習） ⇒学校からの依頼で実施予定 			
予算額 (千円)	0	自己点検	R6年度報告に記載

事業No.9 「学校教育指導の方針と重点」への掲載及び計画訪問等による学校への周知

担当部署	教育指導課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	「学校教育指導の方針と重点」に男女共同参画意識の涵養について掲載し、各学校への計画訪問などを通じて、男女平等観に立った指導と教育環境の整備などについて各学校へ周知する。		
R4年度 実施結果	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度「学校教育指導の方針と重点」に、男女共同参画意識の涵養について掲載し、市立小・中学校への計画訪問等で周知した。 		
	決算額 (千円)	0	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果		
	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度「学校教育指導の方針と重点」に、男女共同参画意識の涵養について掲載し、市立小・中学校への計画訪問等で周知した。 		
	実施予定		
	<ul style="list-style-type: none"> ・市立小・中学校への計画訪問等で、男女平等観に立った指導と教育環境の整備などについて周知する。 		
予算額 (千円)	0	自己点検	R6年度報告に記載

事業No.10 いのちを育む教育アドバイザー事業

担当部署	教育指導課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	中学校において、医師（いのちを育む教育アドバイザー）による講演などを実施する。		
R4年度 実施結果	・八戸市医師会の医師7人が「いのちを育む教育アドバイザー」として市立中学校24校で講演を実施。		
	決算額 (千円)	528	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果		
	・八戸市医師会の医師8人が「いのちを育む教育アドバイザー」として市立中学校7校で講演を実施（6月～7月）。		
	実施予定		
	・八戸市医師会の医師8人が「いのちを育む教育アドバイザー」として市立中学校17校で講演を実施予定（8月～11月）。		
	予算額 (千円)	528	自己点検 R6年度報告に記載

事業No.11 市立小・中学校における学習指導

担当部署	教育指導課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	人権教育やキャリア教育等を通じて、児童生徒の将来を見通した自己形成を図るとともに、家庭科（技術・家庭科）や道徳科、特別活動等を中心として男女共同参画に関連した指導を行う。		
R4年度 実施結果	・市立小・中学校において、人権教育やキャリア教育等を通じて、児童生徒の将来を見通した自己形成を図る指導を行った。 ・小学校家庭科及び中学校技術・家庭科、道徳科、特別活動を中心として、男女共同参画に関連した指導を行った。		
	決算額 (千円)	0	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果		
	・市立小・中学校において、人権教育やキャリア教育等を通じて、児童生徒の将来を見通した自己形成を図る指導を行った。 ・小学校家庭科及び中学校技術・家庭科、道徳科、特別活動を中心として、男女共同参画に関連した指導を行った。		
	実施予定		
	引き続き、男女共同参画の趣旨を踏まえた教育活動を行う。		
	予算額 (千円)	0	自己点検 R6年度報告に記載

② 社会教育を通じた男女共同参画の推進

事業No.12 意識啓発講演会開催事業

担当部署	市民連携推進課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	男女共同参画に関する講演などを通して、男女共同参画について考える機会を市民に提供する。		
R4年度 実施結果	<ul style="list-style-type: none"> ・市民大学講座（社会教育課）との共同により講演会を開催した。 開催日：令和4年10月25日（火） 講師：山口香氏（筑波大学教授、元柔道選手） 演題：変わる勇気、変えるアクション～誰もが挑戦できる社会を目指して～ 会場：八戸市公会堂 参加者数：180名 		
	決算額 (千円)	523	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果		
	実施予定		
	<ul style="list-style-type: none"> ・市民大学講座（社会教育課）との共同により講演会を開催する。 開催日：令和5年10月23日（月） 講師：菊地幸夫氏（弁護士） 演題：仕事も家庭も一生懸命～菊地流ワーク・ライフ・バランス～ 		
	予算額 (千円)	679	自己点検 R6年度報告に記載

事業No.13 各種講座の情報提供

担当部署	市民連携推進課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	国・県など関係機関が主催する、男女共同参画意識の高揚を目的とした学習機会の情報を提供する。		
R4年度 実施結果	<ul style="list-style-type: none"> ・青森県男女共同参画センター主催講座(あおもりウィメンズアカデミー：五戸町会場)等の情報をした。 		
	決算額 (千円)	0	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果		
	<ul style="list-style-type: none"> ・青森県男女共同参画センター主催講座(あおもりウィメンズアカデミー働く女性リーダーコース：オンデマンド講座)等の情報を提供した。 		
	実施予定		
	<ul style="list-style-type: none"> ・国や県等からの案内に応じて、随時情報提供予定。 		
予算額 (千円)	0	自己点検 R6年度報告に記載	

事業No.14 男女共同参画出前講座

担当部署	市民連携推進課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	鷗盟大学等への講師派遣により、男女共同参画の理念の周知・啓発を行う。		
R4年度 実施結果	<ul style="list-style-type: none"> ・鷗盟大学への講師派遣 日 時：令和4年11月4日（金） テーマ：男女共同参画社会について 受講者：鷗盟大学1学年43人 ・長者地区連合町内会第1回女性懇談会への講師派遣 日時：令和5年3月12日（日） テーマ：男女共同参画と地域の活力向上 受講者：町内会員35人 		
	決算額 (千円)	0	自己点検 b. 概ね順調に進んでいるが、改善の余地がある
R5年度 実施状況	実施結果 <ul style="list-style-type: none"> ・はちのへ男女共同参画ネットワーク研修会への講師派遣 日 時：令和5年6月23日（金） テーマ：男女共同参画の動きと八戸市の取組 受講者：はちのへ男女共同参画推進ネットワーク会員9人 ・令和5年6月29日の連合町内会連絡協議会で出前講座の事業内容を周知 		
	実施予定 <ul style="list-style-type: none"> ・鷗盟大学への講師派遣 日 時：令和5年11月10日（金） テーマ：男女共同参画社会について 受講者：鷗盟大学1学年62人（予定） このほか、機会を捉え周知・啓発を図る。 		
	予算額 (千円)	15	自己点検 R6年度報告に記載

施策の基本方向Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり

(1) 女性活躍の推進

① 政策・方針決定過程への女性の参画拡大

事業No.15 八戸市まちの魅力創生ネットワーク会議運営事業

担当部署	政策推進課	区分	令和4年度以前からの継続				
取組概要	<ul style="list-style-type: none"> ・若者や女性にとって魅力あるまちの実現に向け、八戸市まちの魅力創生ネットワーク会議の円滑な運営を図る。 ・会議からの政策提言に基づき、関係部署と連携を図りながら具体的な事業化を図る。 						
R4年度実施結果	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回会議：4月27日（水）14時～16時 場所：市庁別館2階会議室C 委員10名出席 ・第2回会議：5月19日（木）10時～12時 場所：YSアリーナ大会議室 委員10名出席 ・「若者意識調査」アンケートの実施（6/4～6/20） 18歳以上39歳未満の男女1,000人を無作為抽出 回答者数：404人 ・第3回会議：6月28日（火）14時～16時 場所：YSアリーナ大会議室 委員10名出席 ・第4回会議：7月12日（火）14時～16時30分 場所：南部会館 委員10名出席 ・第5回会議：8月8日（月）14時～16時30分 場所：八戸市美術館 委員9名出席 ・第6回会議：8月29日（月）14時から16時30分 ※市長へ提言書を提出 場所：はっちひろば 委員10名出席 ・第7回会議：10月19日（月）9時から11時30分 ※委員と担当課との意見交換 場所：市庁別館8階研修室 委員8名出席 <p>提言書を踏まえ、各課で事業案を検討し、令和5年度予算において新規・拡充を踏まえ13事業を予算計上して実施中。</p> <table border="1"> <tr> <td>決算額 (千円)</td> <td>2,420</td> <td>自己点検</td> <td>a.順調に進んでいる</td> </tr> </table>			決算額 (千円)	2,420	自己点検	a.順調に進んでいる
決算額 (千円)	2,420	自己点検	a.順調に進んでいる				
R5年度実施状況	<p>実施結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回会議：4月20日（木）14時～16時 場所：八戸市美術館 委員9名出席 ・第2回会議：5月18日（木）15時～17時 場所：はっちシアター2 委員10名出席 ・第3回会議：6月1日（木）14時～16時 場所：八戸市更上閣 委員10名出席 ・「若者意識調査」アンケートの実施（6/16～7/3） 市内小（5・6年生）・中・高校生とその保護者を対象に実施 回答者数：小・中・高校生5,787人、保護者1,497人 ・第4回会議：7月12日（火）14時～16時30分 場所：南部会館 委員10名出席 						

	実施予定			
	<ul style="list-style-type: none"> ・第5回会議：8月8日（火）14時30分～17時00分 場所：エスタシオン ・第6回会議：9月4日（月）14時から16時30分 場所：はっちひろば ※第6回では、市長に対して提言書を提出する。			
	予算額 (千円)	2,918	自己点検	R6年度報告に記載

事業No.16 女性活躍推進事業
 (再掲：施策の基本方向Ⅱ-(2)-①)

担当部署	市民連携推進課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	制度周知等による女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画策定の促進や事例紹介を通して企業における女性活躍推進を支援する。		
R4年度 実施結果	<ul style="list-style-type: none"> ・「商工ニュース」への記事を掲載した。 ・女性活躍推進特集ページを適宜更新し、制度や女性活躍のメリット、取組が優良な企業の紹介等の情報を掲載した。 ・女性活躍推進に関する情報をまとめたチラシを作成し、集団指導でデータを配布した。 		
	決算額 (千円)	0	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果		
	<ul style="list-style-type: none"> ・女性活躍推進に関する情報をまとめたチラシを作成し、特定教育・保育施設等対象説明会（集団指導）でデータを配布した。 		
	実施予定		
	<ul style="list-style-type: none"> ・「商工ニュース」への記事掲載 ・女性活躍推進特集ページを適宜更新し、制度や女性活躍のメリット、取組が優良な企業の紹介等の情報を掲載する。 ・女性活躍推進に関する情報をまとめたチラシを作成し、事業所訪問時や集団指導等で配布する。 		
予算額 (千円)	12	自己点検	R6年度報告に記載

事業No.17 附属機関などの委員の男女構成比率に偏りが無い登用

担当部署	行政管理課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	附属機関などの委員の男女構成比率の目標値を設定し、多様な人材の市政への参画を促進する。		
R4年度実施結果	<ul style="list-style-type: none"> 各附属機関における委員の委嘱に当たり、目標未達成の場合はその理由を確認し、今後の達成に向けた働き掛けを実施 「あおり女性人財バンク」活用に向けた庁内周知 		
	決算額(千円)	0	自己点検 b. 概ね順調に進んでいるが、改善の余地がある
R5年度実施状況	実施結果		
	<ul style="list-style-type: none"> 各附属機関における委員の委嘱に当たり、目標未達成の場合はその理由を確認し、今後の達成に向けた働き掛けを実施 「あおり女性人財バンク」活用に向けた庁内周知 		
	実施予定		
	予算額(千円)	0	自己点検 R6年度報告に記載

事業No.18 附属機関などの委員の公募の充実

担当部署	行政管理課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	附属機関などにおける公募による委員の選任を原則義務付け、市民の行政への参画機会の拡充を推進する。		
R4年度実施結果	<ul style="list-style-type: none"> 公募委員候補者登録制度のPR 公募委員候補者への公募情報の周知(随時) 大学等の学生への公募情報の周知(随時) はちのへ情報コーナー(イトーヨーカドー沼館店内)への募集チラシ設置(随時) 公募委員候補者登録者数 45名 (男性23名、女性22名)(R5.3.31現在) 		
	決算額(千円)	0	自己点検 a. 順調に進んでいる
R5年度実施状況	実施結果		
	<ul style="list-style-type: none"> 公募委員候補者への公募情報の周知(随時) 大学等の学生への公募情報の周知(随時) はちのへ情報コーナー(イトーヨーカドー沼館店内)への募集チラシ設置(随時) 公募委員候補者登録者数 40名 (男性21名、女性19名)(R5.7.31現在) 		
	実施予定		
	予算額(千円)	0	自己点検 R6年度報告に記載

事業No.19 市職員の性別にとらわれない登用

担当部署	人事課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	職務経験の付与などについて機会が均等になるように、意欲と能力のある市職員を登用する。		
R4年度 実施結果	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年3月に、新年度における職員の事務分担について、各事務において男女の区別なく登用するよう全庁に通知した。 ・昇任者に占める女性職員の割合 38.3% ・課長級以上職員に占める女性職員の割合 20.2% (広域事務組合を含めた課長級以上職員に占める女性職員の割合 18.6%)		
	決算額 (千円)	0	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果 <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年3月に、新年度における職員の事務分担について、各事務において男女の区別なく登用するよう全庁に通知した。 ・昇任者に占める女性職員の割合 40.3% ・課長級以上職員に占める女性職員の割合 21.3% (広域事務組合を含めた課長級以上職員に占める女性職員の割合 19.6%)		
	実施予定		
	予算額 (千円)	0	自己点検 R6年度報告に記載

事業No.20 八戸市建設工事の競争入札参加者資格審査
(再掲：施策の基本方向Ⅱ-(2)-①)

担当部署	契約検査課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	建設工事の競争入札参加者資格審査において、女性活躍推進法に基づく「一般事業主行動計画策定企業」に対して加点する。		
R4年度 実施結果	競争入札参加者資格審査において、一般事業主行動計画の策定義務がない事業所であって、女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画を策定し、労働局に届出をしている者を、働き方改革等推進企業としての加点対象とした。 令和4年度認定工事業者 269 社中、働き方改革等推進企業 54 社（うち上記による加点：6社）。		
	決算額 (千円)	0	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果 競争入札参加者資格審査において、一般事業主行動計画の策定義務がない事業所であって、女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画を策定し、労働局に届出をしている者を、働き方改革等推進企業としての加点対象とした。 令和5年度認定工事業者 267 社中、働き方改革等推進企業 56 社（うち上記による加点：6社）。		
	実施予定		
	予算額 (千円)	0	自己点検 R6年度報告に記載

事業No.113 建設工事の入札における総合評価落札方式の実施
(再掲：施策の基本方向Ⅱ-(2)-①)

担当部署	契約検査課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	建設工事の総合評価落札方式による入札において、建設業における女性活躍の推進に取り組む企業に対して加点する。		
R4年度 実施結果	総合評価落札方式による入札において、女性技術者を継続雇用しており、かつ、育児休業制度等を就業規則・雇用契約書等に明記している企業に対して加点を行った。総合評価落札方式実施件数：3件		
	決算額 (千円)	0	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果		
	実施予定 総合評価落札方式による入札において、女性技術者を継続雇用しており、かつ、育児休業制度等を就業規則・雇用契約書等に明記している企業に対して加点を行う。 総合評価落札方式実施予定件数：3件		
	予算額 (千円)	0	自己点検 R6年度報告に記載

事業No.21 認定農業者共同申請の促進

担当部署	農業経営振興センター	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	夫婦等の共同申請によって、女性の農業経営への参画を促進する。		
R4年度 実施結果	認定農業者申請時等における周知 ・夫婦等の共同申請による農業経営改善計画の認定数 5		
	決算額 (千円)	185	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果		
	認定農業者申請時等における周知		
	実施予定		
	農家座談会時における周知を実施予定		
	予算額 (千円)	255	自己点検 R6年度報告に記載

② 女性のキャリアアップ支援

事業No.22 女性チャレンジ講座開催事業

担当部署	市民連携推進課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	ビジネススキル習得による人材育成及び参加者同士のネットワーク構築を目的とした講座を開催する。		
R4年度 実施結果	<ul style="list-style-type: none"> ・20～40代の女性を対象とした、年7回、2年間にわたる講座を実施。受講者42名。 ・①開講式／モチベーションマネジメント研修(7/14) ②交渉力研修(8/25)、③行政講座(9/29)、④情報に溢れる今だからこそ身に付けたい！好感度・納得度・信頼度を高める情報収集術(10/20)、⑤プレゼンテーション研修(11/24)、⑥判断力向上研修(12/22)、⑦企画提案発表会・修了式(2/9) ・公開講座「情報に溢れる今だからこそ身に付けたい！好感度・納得度・信頼度を高める情報収集術」(10/21)。 		
	決算額 (千円)	1,444	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果		
	<ul style="list-style-type: none"> ・20～40代の女性を対象とした、年7回、2年間にわたる講座を実施。受講者43名。 ・①開講式／質問力研修(7/20)。 		
	実施予定		
	<ul style="list-style-type: none"> ・②ロジカルシンキング研修(8/24)、③行政講座(9/21)、④人生の充実度を上げる！ウェルビーイング・キャリア～しあわせのコツをつかんでイキイキ働く～(10/19)、⑤企画提案力研修(11/16)、⑥アンガーマネジメント研修(12/21)、⑦企画提案発表会・修了式(2/8) ・公開講座「人生の充実度を上げる！ウェルビーイング・キャリア～しあわせのコツをつかんでイキイキ働く～」(10/20)。 		
	予算額 (千円)	1,722	自己点検 R6年度報告に記載

事業No.23 はちのへ創業・事業承継サポートセンター事業

担当部署	商工課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	はちのへ創業・事業承継サポートセンターを設置し、専門家による相談対応や、セミナーの開催、情報発信などにより創業を支援する。		
R4年度 実施結果	<ul style="list-style-type: none"> ・新規相談者数 151名（内 創業新規相談者数120名（男性59名、女性61名）） ・相談件数 640件（内 創業相談件数369件（男性176件、女性193件）） ・創業者数 39名（男性19名、女性20名） ・事業承継成立件数 8件 ・セミナー等開催実績（共催・運営協力含む） 8月28日「はちのへ女性創業スクール リターンズ」（参加者数：8名） 8月28日「第7回はちのへ女性創業スクール プレセミナー」（参加者数：7名） 9月11日～10月9日「第7回はちのへ女性創業スクール」（参加者数：10名） 10月20日「今さら聞けない SNS 活用セミナー」（参加者数：28名） 11月10日「事業の未来を描くための『つなぐ』セミナー」（参加者数：17名） 12月4日「8サポ創業クラブ 情報交換会&交流会」（参加者数：3名） 1月23日「8サポ創業クラブ 情報交換会&交流会」（参加者数：9名） 2月4日～3月11日「令和4年度はちのへ創業スクール」（参加者数：3名） 		
	決算額 (千円)	17,321	自己点検
R5年度 実施状況	実施結果 <ul style="list-style-type: none"> ・新規相談者数 50名（内 創業新規相談者数40名（男性28名、女性12名）） ・相談件数 184件（内 創業相談件数104件（男性69件、女性35件）） ・創業者数 24名（男性12名、女性12名） ・事業承継成立件数 2件 ・セミナー開催実績 なし 		
	実施予定 <ul style="list-style-type: none"> ・起業・創業に向けた伴走支援 ・起業・創業後のアフターフォロー ・セミナー等の開催 ・事業承継相談対応及び掘り起こし ・創業希望者と後継者不在事業者とのマッチング支援 ・若者や女性をはじめとした起業家を支援するためのプラットフォームの構築【新規】 		
予算額 (千円)	23,000	自己点検	R6年度報告に記載

事業No.24 無料職業紹介事業

担当部署	産業労政課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	求職者への求人情報の提供、職業紹介、職業相談や求人を希望する企業の求人登録、紹介などを行う。		
R4年度 実施結果	令和4年度 実績 ・新規求人登録数 542人 ・新規求職登録数 67人 ・紹介数 26件 ・就職数 2人 ・職業相談数 106件 ・来所者数 173人		
	決算額 (千円)	3,266	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果		
	令和5年度 実績 (7月末現在) ・新規求人登録数 131人 ・新規求職登録数 14人 ・紹介数 11件 ・就職数 0人 ・職業相談数 27件 ・来所者数 41人		
	実施予定		
	求職者への求人情報の提供、職業紹介、職業相談や求人を希望する企業の求人登録、紹介を実施予定		
予算額 (千円)	3,730	自己点検	R6年度報告に記載

事業No.25 八戸地域職業訓練センターでの研修講座開催

担当部署	産業労政課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	職業能力の向上を図るため、パソコン講座、商業簿記などの講座を開催する。		
R4年度 実施結果	Word 初心者コース	24名 (男5、女19)	
	Excel 初心者コース	26名 (男6、女20)	
	Word 応用コース	12名 (男6、女6)	
	Excel 応用コース	22名 (男6、女16)	
	Word3 級検定コース	8名 (男4、女4)	
	Excel3 級検定コース	10名 (男4、女6)	
	PowerPoint コース	11名 (男5、女6)	
	電子会計実務検定初級受験コース	8名 (男2、女6)	
	初心者のための HP 作成コース	10名 (男4、女6)	
	決算額 (千円)	30,973	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果		
	Word 初心者コース	13名 (男2、女11)	
	Excel 初心者コース	9名 (男2、女7)	
	Word 応用コース	2名 (男0、女2)	
	Excel 応用コース	5名 (男0、女5)	
	Excel3 級検定コース	1名 (男0、女1)	
	PowerPoint コース	1名 (男0、女1)	
	初心者のための HP 作成コース	4名 (男1、女3)	
	実施予定		
	以下のコースを実施予定 Word 初心者コース、Excel 初心者コース、Word 応用コース、Excel 応用コース、 Word3 級検定コース、Excel 3 級検定コース、Word 2 級検定コース、Excel 2 級検定コ ース、PowerPoint コース、電子会計実務検定初級受験コース、初心者のための HP 作 成コース		
	予算額 (千円)	37,471	自己点検 R6年度報告に記載

事業No.26 若年者・離職者対策事業

担当部署	産業労政課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	新入社員および若手社員の方を対象に、離職防止を目的としたセミナーを開催し、職場への定着率を高める。		
R4年度 実施結果	開催日：令和4年12月12日（月）、12月19日（月） 委託先：キャリアバンク(株) タイトル：1日目『3つの社会人基礎力を高めよう』、 2日目『将来の「ありたい自分」をイメージしよう』 会場：八戸地域職業訓練センター青山荘 2階 視聴覚室 参加者数：42人		
	決算額 (千円)	573	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果		
	実施予定 令和5年10月～令和5年12月に2回開催予定。		
	予算額 (千円)	627	自己点検 R6年度報告に記載

事業No.27 フロンティア八戸職業訓練助成金

担当部署	産業労政課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	市内に在住する未就業者・非正規雇用者の主体的な職業能力の開発を支援し、早期就職・正規雇用転換を促進することを目的に職業訓練助成金を交付する。		
R4年度 実施結果	交付実績 12名（男11、女1） 1,393,953円		
	決算額 (千円)	1,394	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果		
	認定実績 2名（男0、女2） 260,385円（7月31日時点）		
	実施予定 対象訓練：・市内で実施されている厚生労働大臣指定教育訓練講座 例）医療事務研修、大型自動車免許取得講座等 ・労働安全衛生法に基づく技能講習 例）フォークリフト運転技能講習等 対象者：49歳以下の若年未就職者・非正規雇用者 助成額：対象訓練経費の45%（上限15万円） 対象訓練経費：入学料及び受講料（教材費を含む）		
	予算額 (千円)	3,109	自己点検 R6年度報告に記載

事業No.115 キャリア教育推進事業

担当部署	産業労政課	区分	令和5年度からの新規
取組概要	社会人として「何をどのように学ぶのか」「地域や社会でどう活躍していくのか」「どうキャリアを築いていくのか」など、キャリアアップを啓発するためのセミナーを実施する。		
R4年度 実施結果	「(仮称) キャリア教育講座」を検討するため、ニーズ調査を実施。 ≪調査内容≫ キャリアアップへの考えや講座内容に係るニーズ調査 ≪調査方法≫ 市内各種団体、企業等へのアンケート調査 調査先：各種事業団体、誘致企業（八戸市企業誘致促進協議会会員を含む）、八戸地区雇用対策協議会会員事業所 計 290 事業所 回答数：88 事業所（回答率 30.34%）		
	決算額 (千円)	26	自己点検 a. 順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果		
	実施予定		
	開催日：令和5年9月11日（月）開催予定 委託先：キャリアバンク(株) タイトル：地域と企業のためのキャリアアップ「WILL・CAN・MUSTの視点で考えるライフ・キャリアセミナー」 会場：八戸地域職業訓練センター青山荘 2階 視聴覚室		
	予算額 (千円)	1,031	自己点検 R6年度報告に記載

(2) 雇用における男女共同参画の推進

① 雇用における男女の機会均等の促進

事業No.28 男女共同参画推進事例の紹介

担当部署	市民連携推進課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	事業所などの男女共同参画の推進事例を周知する。		
R4年度 実施結果	・事業所、団体等の男女共同参画推進取組事例について情報誌「WITH YOU」に掲載した。		
	決算額 (千円)	0	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果		
	実施予定		
	<ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページ掲載 事業所、団体、自治体等の男女共同参画推進取組事例を随時掲載予定 ・情報誌「WITH YOU」掲載 事業所、団体等の男女共同参画推進取組事例の紹介予定 		
	予算額 (千円)	0	自己点検 R6年度報告に記載

事業No.16 女性活躍推進事業

(再掲：施策の基本方向Ⅱ-(1)-①)

担当部署	市民連携推進課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	制度周知等による女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画策定の促進や事例紹介を通して企業における女性活躍推進を支援する。		
R4年度 実施結果	<ul style="list-style-type: none"> ・「商工ニュース」への記事を掲載した。 ・女性活躍推進特集ページを適宜更新し、制度や女性活躍のメリット、取組が優良な企業の紹介等の情報を掲載した。 ・女性活躍推進に関する情報をまとめたチラシを作成し、集団指導でデータを配布した。 		
	決算額 (千円)	0	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果		
	<ul style="list-style-type: none"> ・女性活躍推進に関する情報をまとめたチラシを作成し、特定教育・保育施設等対象説明会（集団指導）でデータを配布した。 		
	実施予定		
	<ul style="list-style-type: none"> ・「商工ニュース」への記事掲載 ・女性活躍推進特集ページを適宜更新し、制度や女性活躍のメリット、取組が優良な企業の紹介等の情報を掲載する。 ・女性活躍推進に関する情報をまとめたチラシを作成し、事業所訪問時や集団指導等で配布する。 		
予算額 (千円)	12	自己点検 R6年度報告に記載	

事業No.29 セクシュアル・ハラスメント等対策の周知

担当部署	人事課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	ハラスメントの防止のため、ハラスメント相談員及びハラスメント防止要綱等について、メール及び庁内ネットワークによる周知徹底を図る。		
R4年度実施結果	・庁内各部にハラスメント相談員を配置し、配置状況をハラスメント防止要綱等とともにメール及び庁内ネットワークによって周知を行った。 ・各部のハラスメント相談員合計 30名		
	決算額(千円)	0	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度実施状況	実施結果		
	・庁内各部にハラスメント相談員を配置し、配置状況をハラスメント防止要綱等とともにメール及び庁内ネットワークによって周知を行った。 ・各部のハラスメント相談員合計 30名		
	実施予定		
	予算額(千円)	0	自己点検 R6年度報告に記載

事業No.20 八戸市建設工事の競争入札参加者資格審査
(再掲：施策の基本方向Ⅱ-(1)-①)

担当部署	契約検査課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	建設工事の競争入札参加者資格審査において、女性活躍推進法に基づく「一般事業主行動計画策定企業」に対して加点する。		
R4年度実施結果	競争入札参加者資格審査において、一般事業主行動計画の策定義務がない事業所であって、女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画を策定し、労働局に届出をしている者を、働き方改革等推進企業としての加点対象とした。 令和4年度認定工事業者 269社中、働き方改革等推進企業 54社（うち上記による加点：6社）。		
	決算額(千円)	0	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度実施状況	実施結果		
	競争入札参加者資格審査において、一般事業主行動計画の策定義務がない事業所であって、女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画を策定し、労働局に届出をしている者を、働き方改革等推進企業としての加点対象とした。 令和5年度認定工事業者 267社中、働き方改革等推進企業 56社（うち上記による加点：6社）。		
	実施予定		
	予算額(千円)	0	自己点検 R6年度報告に記載

事業No.113 建設工事の入札における総合評価落札方式の実施
 (再掲：施策の基本方向Ⅱ-(1)-①)

担当部署	契約検査課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	建設工事の総合評価落札方式による入札において、建設業における女性活躍の推進に取り組む企業に対して加点する。		
R4年度 実施結果	総合評価落札方式による入札において、女性技術者を継続雇用しており、かつ、育児休業制度等を就業規則・雇用契約書等に明記している企業に対して加点を行った。総合評価落札方式実施件数：3件		
	決算額 (千円)	0	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果		
	実施予定		
	総合評価落札方式による入札において、女性技術者を継続雇用しており、かつ、育児休業制度等を就業規則・雇用契約書等に明記している企業に対して加点を行う。総合評価落札方式実施予定件数：3件		
予算額 (千円)	0	自己点検	R6年度報告に記載

事業No.30 企業におけるポジティブ・アクション実施促進

担当部署	産業労政課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	職場における男女平等を推進するため、「男女雇用機会均等法」の履行確保を担う青森労働局や青森県などの関係団体と連携をとり、各種施策を周知する。		
R4年度 実施結果	国、県等からのチラシの設置により周知		
	決算額 (千円)	0	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果		
	実施予定		
	令和4年度と同様に実施予定		
予算額 (千円)	0	自己点検	R6年度報告に記載

事業No.31 男女雇用機会均等法などの周知

担当部署	産業労政課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	男女雇用機会均等法などに関する制度や相談窓口などについて周知をする。		
R4年度 実施結果	国、県等からのチラシの設置により周知		
	決算額 (千円)	0	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果		
	実施予定		
	令和4年度と同様に実施予定		
	予算額 (千円)	0	自己点検 R6年度報告に記載

事業No.32 セクハラ防止

担当部署	産業労政課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	職場のセクシュアル・ハラスメントに関する相談窓口の情報を提供する。		
R4年度 実施結果	国、県等からのチラシの設置により周知		
	決算額 (千円)	0	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果		
	実施予定		
	令和4年度と同様に実施予定		
	予算額 (千円)	0	自己点検 R6年度報告に記載

事業No.33 パートタイム労働者などの雇用管理改善制度の周知

担当部署	産業労政課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	パートタイム労働者などの適正な雇用管理を推進するため、助成金制度などを周知する。		
R4年度 実施結果	国、県等からのチラシの設置により周知		
	決算額 (千円)	0	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果		
	実施予定		
	令和4年度と同様に実施予定		
	予算額 (千円)	0	自己点検 R6年度報告に記載

② ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた雇用環境整備

事業No.34 ワーク・ライフ・バランスの啓発

担当部署	市民連携推進課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	仕事と生活の調和について、情報誌や事業者向けの広報誌、周知啓発用パンフレットなどに掲載する。		
R4年度 実施結果	・ワーク・ライフ・バランス、女性活躍推進に取り組む事業所の事例紹介や啓発記事を掲載した。 情報誌 WITH YOU (10月秋号、3月春号) 八戸商工会議所発行「商工ニュース」(2022.10.20号)		
	決算額 (千円)	0	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果		
	実施予定		
	・情報誌 WITH YOU 及び八戸商工会議所発行「商工ニュース」に啓発記事を掲載予定。		
	予算額 (千円)	0	自己点検 R6年度報告に記載

事業No.35 ロールモデル PR 事業

担当部署	市民連携推進課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	ワーク・ライフ・バランスの実現に向け、起業や就業、社会活動などの様々な分野で活躍する方の情報を発信する。		
R4年度 実施結果	ワーク・ライフ・バランスを実践し、仕事と家庭生活・地域活動等を両立して自分らしい生き方をしている方、各分野で活躍する方をお手本（ロールモデル）として各種媒体で紹介。 ・BeFM ラジオ番組「キラ☆スタ両立ナビ」 6人（毎月1人ずつ ※年度後半に各人再放送） ・広報はちのへ 2人（10月号、12月号） ・男女共同参画社会を考える情報誌「WITH YOU」 2人（10月秋号、3月春号） ・市ホームページ掲載 2人（「WITH YOU」掲載者）		
	決算額 (千円)	888	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果 ワーク・ライフ・バランスを実践し、仕事と家庭生活・地域活動等を両立して自分らしい生き方をしている方、各分野で活躍する方をお手本（ロールモデル）として各種媒体で紹介。 ・BeFM ラジオ番組「キラ☆スタ両立ナビ」 3人 ・広報はちのへ 1人（7月号）		
	実施予定 ・BeFM ラジオ番組「キラ☆スタ両立ナビ」 3人 ・広報はちのへ 2人（10月号、4月号） ・男女共同参画社会を考える情報誌「WITH YOU」 2人（10月秋号、3月春号） ・市ホームページ掲載 2人（「WITH YOU」掲載者）		
	予算額 (千円)	908	自己点検 R6年度報告に記載

事業No.36 男性職員の配偶者出産休暇、育児参加休暇及び育児休業の取得促進

担当部署	人事課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	市男性職員の積極的な育児参加を促すため、配偶者出産休暇、育児参加休暇及び育児休業の制度を周知し、取得を促進する。		
R4年度 実施結果	<ul style="list-style-type: none"> ・男性職員の配偶者出産休暇取得制度及び育児参加休暇取得制度について、庁内情報ネットワーク等を活用し、積極的な取得を促したほか、育児休業を取得した職員の体験記やその上司の声を広報し、育児休業の取得促進に向けた機運を醸成した。 <p>【令和4年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・育児休業取得率 男性：25.7% 37.0% 女性：100% ・配偶者出産休暇 79.7% 71.7% ・育児参加休暇 75.7% 63.0% 		
	決算額 (千円)	0	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	<p>実施結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男性職員の配偶者出産休暇取得制度及び育児参加休暇取得制度について、庁内情報ネットワーク等を活用して周知し、積極的な取得を促している。 <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・育児休業取得率 ・配偶者出産休暇 ・育児参加休暇 <p>} 翌年度7月頃に集計</p>		
	実施予定		
	予算額 (千円)	0	自己点検 R6年度報告に記載

事業No.37 市職員の時間外勤務の縮減、年次有給休暇の取得促進

担当部署	人事課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	仕事と生活の調和を図るため、時間外勤務の縮減、年次有給休暇の取得促進について、所属長経由で周知徹底を図る。		
R4年度 実施結果	・年次有給休暇の取得促進について、メール及び庁内ネットワークによって周知を行った。新型コロナウイルス感染症対策に従事する職員の時間外勤務時間が増加したことから、新型コロナウイルス感染症対策として、担当部署の職員の増員や応援職員の派遣などを行うことで、職員の負担軽減を図った。 【令和4年度実績】 ・職員一人当たり有給休暇平均取得日数 11.6日 ・職員一人当たり月平均時間外勤務時間 12.4時間		
	決算額 (千円)	0	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果 ・年次有給休暇の取得促進について、メール及び庁内ネットワークによって周知を行っている。また時間外勤務については、令和2年度から時間外勤務の上限規制を導入しており、時間外勤務の縮減と長時間労働の是正に努めている。 【令和5年度実績】 ・職員一人当たり有給休暇平均取得日数 ・職員一人当たり月平均時間外勤務時間 } 翌年度7月頃に集計		
	実施予定		
	予算額 (千円)	0	自己点検 R6年度報告に記載

事業No.38 労働環境改善普及・啓発活動

担当部署	産業労政課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	労働環境の改善に関するポスターの掲示やチラシの配布を通じて労働環境改善の普及・啓発を行う。		
R4年度 実施結果	国、県等からのチラシの設置により周知		
	決算額 (千円)	0	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果		
	実施予定		
	令和4年度と同様に実施予定		
予算額 (千円)	0	自己点検 R6年度報告に記載	

事業No.39 家族経営協定の締結推進

担当部署	農政課・農業委員会	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	家族農業経営に携わる各家族構成員が、話し合いを基に経営方針や役割分担、就業環境等の諸条件を家族経営協定書として締結し、明確化されるよう広報、啓発を行う。		
R4年度 実施結果	<ul style="list-style-type: none"> ・農業情報誌「はちのへのうぎょうだより5月号」3,850部に家族経営協定の情報を掲載し、制度を周知した。 ・新規就農者育成総合対策事業申請者及び農業者年金政策支援加入希望者に対し、制度を周知した。 ・農業者を対象に開催した農家座談会（市内11地区、令和4年12月15日～12月23日の期間で開催）にチラシを設置した。 		
	決算額 (千円)	0	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果 <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年7月7日に本館3階第一委員会室で家族経営協定調印式を開催し、一組の夫婦が家族経営協定を締結した。 ・令和5年7月7日に上記とは別の夫婦が家族経営協定を締結した。（本人達の意向により調印式等は未開催） 		
	実施予定 <ul style="list-style-type: none"> ・新規就農者育成総合対策事業申請者及び農業者年金政策支援加入希望者に対し、制度を周知する。 ・農業者を対象に農家座談会を開催し周知する。 		
	予算額 (千円)	0	自己点検 R6年度報告に記載

(3) 家庭・地域における男女共同参画の推進

① 家庭における男女共同参画の推進

事業No.40 八戸いちご親子スイーツづくり体験会

担当部署	農業経営振興センター	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	青森県内最大の生産地である当市のいちごの魅力を発信するため、親子が共同でスイーツづくりを体験するイベントの開催により、家庭等での消費拡大並びに販路拡大を図り、八戸いちごのブランド化を推進する。		
R4年度 実施結果	<p>○Let's eat 八戸いちご 夏の親子スイーツづくり体験会 開催日：令和4年5月21日 開催場所：はっち 参加者：12組 うち、父親参加6組</p> <p>○Let's eat 八戸いちご 親子クリスマスケーキづくり体験会（八戸いちごマルシェ内） 開催日：令和4年11月26日 開催場所：はっち 参加者：45組（複数組父親参加有）</p> <p>○Let's eat 八戸いちご 冬の親子スイーツづくり体験会 開催日：令和5年2月4日 開催場所：はっち 参加者：15組（複数組父親参加有）</p>		
	決算額 (千円)	220	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果		
	○Let's eat 八戸いちご 夏の親子スイーツづくり体験会 開催日：令和5年5月20日 開催場所：はっち 参加者：15組（複数組父親参加有）		
	実施予定		
	○Let's eat 八戸いちご 親子スイーツづくり体験会（八戸いちごマルシェ内） 開催日：令和5年11月19日 開催場所：はっち 参加者：45組（予定） ○Let's eat 八戸いちご 冬の親子スイーツづくり体験会 開催日：令和6年2月頃 開催場所：はっち 参加者：15組（予定）		
予算額 (千円)	240	自己点検 R6年度報告に記載	

事業No.41 保育事業の充実

担当部署	こども未来課		区分	令和5年度から見直し	
取組概要	一時預かり保育事業、休日保育事業、病児・病後児保育事業、軽・中程度障がい児保育事業などを実施する。				
R4年度 実施結果	<ul style="list-style-type: none"> ・延長保育事業：74 施設 ・一時預かり事業 <ul style="list-style-type: none"> 一般型：32 施設、幼稚園型Ⅰ：54 施設、幼稚園型Ⅱ：1 施設 ・病児・病後児保育事業 <ul style="list-style-type: none"> 病児：2 施設、病後児：3 施設 ・軽度障がい児（ふれあい）保育事業：9 施設 ・中程度障がい児保育事業：5 施設 ・休日保育事業：11 施設 				
	決算額 (千円)	293,017	国・県等の 補助事業	自己点検	a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果				
	<ul style="list-style-type: none"> ・延長保育事業：79 施設 ・一時預かり事業 <ul style="list-style-type: none"> 一般型：32 施設、幼稚園型Ⅰ：56 施設、幼稚園型Ⅱ：1 施設 ・病児・病後児保育事業 <ul style="list-style-type: none"> 病児：2 施設、病後児：3 施設 ・軽度障がい児（ふれあい）保育事業：8 施設 ※補助金単価引き上げ ・中程度障がい児保育事業：7 施設 ※補助金単価引き上げ ・休日保育事業：11 施設 				
	実施予定				
	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度と同様に実施 ・病児・病後児保育事業について、ネット予約サービスを実施 				
予算額 (千円)	326,003	国・県等の 補助事業	自己点検	R6年度報告に記載	

事業No.42 子育てつどいの広場事業

担当部署	こども未来課	区分	令和4年度以前からの継続		
取組概要	“こどもはっち”において、乳幼児と親が集い、様々な遊びや体験を通じて相互に交流を図る場および子育てに関わる個人・団体の多様な活動と交流拠点の場を提供し、地域の子育て支援機能の充実を図る。				
R4年度 実施結果	①子育て親子の交流の場の提供と交流の促進 ②子育て等に関する相談、援助の実施 ③地域子育て関連情報の提供 ④子育て及び子育て支援に関する講習等の実施 ⑤豊かな遊びの空間の提供と遊びやものづくりに関する体験・講座等の実施 ⑥地域の子育て力を高める取組の実施 ・八戸圏域連携中枢都市圏における連携事業（出前講座、パパノート配布） 利用者数 31,688人				
	決算額 (千円)	15,083	国・県等の 補助事業	自己点検	a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果				
	①子育て親子の交流の場の提供と交流の促進 ②子育て等に関する相談、援助の実施 ③地域子育て関連情報の提供 ④子育て及び子育て支援に関する講習等の実施 ⑤豊かな遊びの空間の提供と遊びやものづくりに関する体験・講座等の実施 ⑥地域の子育て力を高める取組の実施 ・八戸圏域連携中枢都市圏における連携事業（出前講座、パパノート配布） 利用者数 10,920人				
	実施予定				
	上記と同様に実施予定				
	予算額 (千円)	15,597	国・県等の 補助事業	自己点検	R6年度報告に記載

事業No.43 子育てサロン支援事業

担当部署	こども未来課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	地域の公民館や児童館などにおいて開催される子育てサロン（地域の親子が気兼ねなく集まり、子育ての相談や交流ができる場）の運営を支援する。		
R4年度 実施結果	19ヶ所の公民館と児童館において開催 開催時期：通年（1～2ヶ月毎に1回程度）		
	決算額 （千円）	1,701	自己点検 a. 順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果		
	18ヶ所の公民館と児童館において開催 開催時期：通年（1～2ヶ月毎に1回程度）		
	実施予定		
	上記と同様に実施予定		
	予算額 （千円）	2,185	自己点検 R6年度報告に記載

事業No.44 地域子育て支援センター事業

担当部署	こども未来課	区分	令和4年度以前からの継続	
取組概要	地域の認定こども園・保育所を活用し、子育ての不安・悩みの相談や保護者同士の交流の場を提供する。			
R4年度 実施結果	認定こども園・保育所において以下の事業を実施 ①子育て親子の交流の場の提供と交流の促進 ②子育て等に関する相談・援助の実施 ③地域の子育て関連情報の提供 ④子育て及び子育て支援に関する講習等の実施 ⑤地域支援活動の実施 実施数 12ヶ所 一般型（6～7日型）：1ヶ所 （5日型） ：3ヶ所 （3～4日型）：8ヶ所			
	決算額 （千円）	50,602	国・県等の 補助事業	自己点検
R5年度 実施状況	実施結果 認定こども園・保育所において以下の事業を実施 ①子育て親子の交流の場の提供と交流の促進 ②子育て等に関する相談・援助の実施 ③地域の子育て関連情報の提供 ④子育て及び子育て支援に関する講習等の実施 ⑤地域支援活動の実施 実施数 12ヶ所 一般型（6～7日型）：1ヶ所 （5日型） ：3ヶ所 （3～4日型）：8ヶ所			
	実施予定 上記と同様に実施予定			
	予算額 （千円）	50,602		自己点検

事業No.45 児童館運営事業

担当部署	子育て支援課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	児童に健全な遊びを与え、健康増進や情操を豊かにすることを目的に、児童の健全育成に関する総合的な機能を有する施設を運営する。		
R4年度 実施結果	児童館：15か所 登録児童数：1,221人（R5.3月末現在）		
	決算額 （千円）	160,769	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果		
	児童館：15か所 登録児童数：1,294人（R5.6月末現在）		
	実施予定		
	予算額 （千円）	197,430	自己点検 R6年度報告に記載

事業No.46 放課後児童健全育成事業

担当部署	子育て支援課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	放課後に保護者が家庭にいない小学校に就学している児童に対して、遊びを中心とした生活の場を提供する。		
R4年度 実施結果	○R4年度（R4年5月1日現在） ・委託48クラブ 登録児童数：2,007人		
	決算額 （千円）	301,021	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果		
	○R5年度（R5年5月1日現在） ・委託49クラブ 登録児童数：2,022人		
	実施予定		
	予算額 （千円）	325,725	自己点検 R6年度報告に記載

事業No.47 ファミリー・サポート・センター事業

担当部署	子育て支援課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	育児などの手助けを受けたい人と手助けしたい人が会員として登録し、会員同士で相互援助活動を行う。		
R4年度 実施結果	・会員数 649人 (提供会員 239人、依頼会員 401人、両方会員 9人) ・活動件数 550件		
	決算額 (千円)	7,112	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果		
	・会員数 649人 (提供会員 253人、依頼会員 386人、両方会員 10人) ・活動件数 183件		
	実施予定		
	予算額 (千円)	7,114	自己点検 R6年度報告に記載

事業No.48 子育て情報整備事業

担当部署	子育て支援課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	子育て情報Webサイト「はちすく」、子育て情報配信「はちすく通信 LINE」及び「子育てアプリはちも」において子育て世代に必要な情報を提供する。		
R4年度 実施結果	<p>○子育て情報Webサイト「はちすく」の公開 訪問者数：13,443人（月平均）1,120人 閲覧回数：25,570回（月平均）2,131回</p> <p>○メール「はちすく通信」の配信 登録者数：333人（R5.3月末現在） 配信回数：531回</p> <p>○LINE「はちすく通信」の配信 登録者数：1,521人（R5.3月末現在） 配信回数：461回</p>		
	決算額 (千円)	1,385	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	<p>実施結果</p> <p>○子育て情報Webサイト「はちすく」の公開 訪問者数：5,707人（月平均）1,427人 閲覧回数：9,913回（月平均）2,478回</p> <p>○メール「はちすく通信」の配信廃止（R5.4.1）</p> <p>○LINE「はちすく通信」の配信 登録者数：1,761人（R5.7月末現在） 配信回数：137回</p> <p>○子育て支援アプリ「子育てアプリ はちも」の運用（R4.8.19運用開始） 登録者数：2,082人（R5.7月末現在） 子育て支援アプリ機能の追加改修 ①配信希望ジャンルの絞り込み項目の追加 R5.5.12「ひとり親」追加 ②オンライン予約機能の導入 R5.6.30改修</p>		
	実施予定		
	予算額 (千円)	2,699	自己点検 R6年度報告に記載

事業No.49 子ども医療費助成事業

担当部署	子育て支援課	区分	令和5年度から見直し
取組概要	0歳から中学生までを対象とした入院・通院および高校生等を対象とした入院に係る医療費を助成する。		
R4年度実施結果	<ul style="list-style-type: none"> ・受給者数 13,923人 ・受給件数 227,815件 ・助成額 409,746,290円 ・所得制限撤廃のため、子ども医療費給付条例の改正を実施(令和5年3月) 		
	決算額(千円)	409,746	県の補助事業 自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度実施状況	実施結果		
	・システム改修着手(令和5年5月)		
	実施予定		
	<ul style="list-style-type: none"> ・新規対象者約8,000人の認定申請受付(令和5年9月予定) ・未就学児から高校生等の入院までの全ての区分の所得制限を撤廃(令和6年1月予定) 		
予算額(千円)	470,000	県の補助事業 自己点検 R6年度報告に記載	

事業No.50 両親学級

担当部署	すくすく親子健康課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	子どもを迎えるための心の準備、親の役割について夫婦で共に考え、協力して子育てできるように支援する。		
R4年度実施結果	<ul style="list-style-type: none"> ・両親学級…妊娠16週～33週の初産の妊婦と夫に対し、奇数月に2回ずつ実施(1回の定員は24組) 回数：8回、参加人数：296人(148組) ※令和4年7月、9月は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止 		
	決算額(千円)	133	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度実施状況	実施結果		
	・両親学級…回数：4回実施、参加人数164人(82組) ※7月末現在		
	実施予定		
	・両親学級…回数：8回実施予定(9月～3月)		
予算額(千円)	590	自己点検 R6年度報告に記載	

事業No.51 子ども家庭総合支援拠点の運営

担当部署	こども家庭相談室	区分	令和4年度以前からの継続		
取組概要	子どもとその家庭及び妊産婦等に対して、福祉や教育等の関係機関と連携しながら適切な支援を行う。児童虐待の未然防止・啓発を行う。				
R4年度 実施結果	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども家庭支援員、虐待対応専門員、心理担当職員を配置し、子ども・家庭に関する相談業務を実施した。 相談処理件数：延べ164件 ・要保護児童対策地域協議会の代表者会議（7月29日書面会議）、実務者会議（毎月1回）を開催した。 ・児童虐待の相談先について広報はちのへ6, 8, 1, 4月号に記事を掲載した。 ・11月の児童虐待防止推進月間に係る取り組みを実施した。 庁内にポスター掲示（11/1～11/30） 相談先を記入したポケットティッシュの街頭配布 児童虐待防止啓発リーフレットの配布（郵送） 八戸市総合保健センターのライトアップ（オレンジ）				
	決算額 (千円)	8,152	国・県等の 補助事業	自己点検	a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果				
	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども家庭支援員、虐待対応専門員、心理担当職員を配置し、子ども・家庭に関する相談業務を実施した。 相談件数：延べ114件（令和5年7月31日現在） ・要保護児童対策地域協議会の実務者会議（毎月1回）を開催した。 ・児童虐待の相談先について広報はちのへ7月号に記事を掲載した。 				
	実施予定				
<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き各事業を実施する。 ・11月の児童虐待防止推進月間に係る取り組みを実施する。 					
予算額 (千円)	12,221	国・県等の 補助事業	自己点検	R6年度報告に記載	

事業No.52 女性相談事業

(再掲：施策の基本方向Ⅲ-(1)-①、施策の基本方向Ⅲ-(2)-①)

担当部署	こども家庭相談室	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	女性保護を目的として女性相談員を配置し、相談に応じる助言指導を行う。 配偶者暴力相談支援センターを運営し、DV被害の疑いのある相談については、緊急の場合、一時保護するなど必要な措置を講じるほか、各種証明書の発行を行う。 DV被害者の自立に向けて、関係課と連携し支援を行う。		
R4年度 実施結果	○女性相談として、延べ917件の相談に対応した。 ○DV被害相談として、延べ458件の相談に対応した。(※副訴がDVであるもの及び男性からのDV相談も含む)		
	決算額 (千円)	7,482	国・県等の 補助事業
R5年度 実施状況	実施結果		
	○女性相談として、延べ334件の相談に対応した。 ○DV被害相談として、延べ184件の相談に対応した。(※副訴がDVであるもの及び男性からのDV相談も含む)		
	実施予定		
	○引き続き各種相談・支援を実施する。		
	予算額 (千円)	17,488	国・県等の 補助事業
		自己点検	R6年度報告に記載

事業No.53 介護保険制度の周知

担当部署	介護保険課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	出前講座、広報紙への記事掲載、パンフレット・冊子配布などにより制度を周知する。		
R4年度 実施結果	・窓口等でのパンフレット・冊子配布部数：99,000部 ・課内窓口等での相談・苦情受付件数：1,568件 ・出前講座の実施件数：4件 ・「広報はちのへ」への記事掲載件数：15件		
	決算額 (千円)	1,869	自己点検
R5年度 実施状況	実施結果		
	・窓口等でのパンフレット・冊子配布部数：94,000部 ・課内窓口等での相談・苦情受付件数：678件 ・出前講座の実施件数：0件 ・「広報はちのへ」への記事掲載件数：5件		
	実施予定		
	随時、継続して実施		
	予算額 (千円)	1,957	自己点検
			R6年度報告に記載

事業No.54 介護保険サービスの提供

担当部署	介護保険課	区分	令和4年度以前からの継続						
取組概要	介護を要する状態となっても、できる限り、自立した日常生活を営むことができるよう、居宅介護サービスや施設介護サービスおよび地域密着型サービスを提供する。								
R4年度 実施結果	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護（要支援）認定者数 11,269人（男性 3,570人 女性 7,699人） ・サービス受給者数 								
	<table> <tr> <td>居宅介護（介護予防）サービス受給者数</td> <td>88,681人</td> </tr> <tr> <td>施設介護サービス受給者数</td> <td>17,586人</td> </tr> <tr> <td>地域密着型（介護予防）サービス受給者数</td> <td>21,805人</td> </tr> </table>			居宅介護（介護予防）サービス受給者数	88,681人	施設介護サービス受給者数	17,586人	地域密着型（介護予防）サービス受給者数	21,805人
居宅介護（介護予防）サービス受給者数	88,681人								
施設介護サービス受給者数	17,586人								
地域密着型（介護予防）サービス受給者数	21,805人								
	決算額 (千円)	19,655,346	自己点検 a.順調に進んでいる						
R5年度 実施状況	実施結果 <ul style="list-style-type: none"> ・要介護（要支援）認定者数 11,443人（男性 3,654人 女性 7,789人） ・サービス受給者数（令和5年7月月報（令和5年5月利用分）） <table> <tr> <td>居宅介護（介護予防）サービス受給者数</td> <td>7,404人</td> </tr> <tr> <td>施設介護サービス受給者数</td> <td>1,444人</td> </tr> <tr> <td>地域密着型（介護予防）サービス受給者数</td> <td>1,821人</td> </tr> </table>			居宅介護（介護予防）サービス受給者数	7,404人	施設介護サービス受給者数	1,444人	地域密着型（介護予防）サービス受給者数	1,821人
	居宅介護（介護予防）サービス受給者数	7,404人							
	施設介護サービス受給者数	1,444人							
地域密着型（介護予防）サービス受給者数	1,821人								
	実施予定 令和4年度と同様に実施予定								
	予算額 (千円)	20,600,000	自己点検 R6年度報告に記載						

事業No.55 8エコ大作戦

担当部署	環境政策課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	家庭における食品ロスの削減やごみ減量を目的として、親子で学ぶエコ料理教室などのイベントを開催するとともに、料理のレシピやアイデアを広く募集し、それらの普及に努める。		
R4年度 実施結果	7/23 マチニワ開催予定だったキックオフイベント、8/6 小中野公民館及び 8/7 根城公民館開催予定だったエコ料理教室は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け一堂には会さず、はっちからの Zoom オンライン開催とした。 エコネタの応募件数は 180 件 (R3:32 件)、エコレシピの応募件数は 117 件 (R3:64 件) に上り、市民への事業の浸透が認められ、市民がごみ減量等を考える、あるいはごみ減量等に向け取り組むきっかけづくりに寄与した。		
	決算額 (千円)	1,309	自己点検 b. 概ね順調に進んでいるが、改善の余地がある
R5年度 実施状況	実施結果 8エコフェスと称し、8/6 はっちにてエコ料理教室 (11 組 23 人参加) を、同日美術館にてエコアート (卵の殻編 (11 組 28 人参加)、廃材シート編 (11 組 25 人参加)) 教室を開催した。また、SNS 等を活用し、ごみの減量化等を普及啓発できる人財 (エコフルエンサー) の育成のため、工大二高生及び八学大生に対しごみ減量講座を実施するとともに、スタッフとしてイベントにも参加し体験してもらうことで、育成に係る醸成を図った。		
	実施予定 エコネタ、エコレシピについては、9/30〆切として募集中。優れたアイデアを市ホームページや公式 SNS などで広く紹介することで、市民がごみ減量等を考える、あるいはごみ減量等に向け取り組むきっかけづくりが促進されると期待している。		
	予算額 (千円)	1,359	自己点検 R6年度報告に記載

② 地域における男女共同参画の推進

事業No.56 市民活動サポートセンター事業

担当部署	市民連携推進課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	市民活動団体の活動拠点となる市民活動サポートセンターを運営する。		
R4年度 実施結果	<ul style="list-style-type: none"> ・情報交流サロン、ワークステーションの利用管理 ・登録団体数：197団体（令和5年3月31日現在） ・市民活動ハンドブックの発行（10月、500部） ・情報誌の発行：わいぐ77～79号（6月、11月、2月、各1,000部） ・出前わいぐの実施：7回（R4.7月～11月／圏域市町村イベントでの出展） ・わいぐ交流会の開催：令和4年9月10日（土）場所：はっちひろば ・自主事業（各種講座）の実施 ・圏域住民活動促進講座の開催：2回（①R4.10.1八戸市 ②R4.12.4田子町） ・市民活動団体パネル展：令和5年1月28日～2月12日（八戸市総合福祉会館） 		
	決算額 (千円)	9,216	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果 <ul style="list-style-type: none"> ・リーフレットの発行：令和5・6年度版（6月16日、1,500部）の発行 ・自主事業：Zoom 模擬ミーティング（①R5.6.21 ②R5.6.28） ・情報誌の発行：わいぐ80号（6月30日、1,000部） ・出前わいぐの実施：6月26日～7月1日（八戸市） 		
	実施予定 <ul style="list-style-type: none"> ・情報交流サロン、ワークステーションの利用管理 ・わいぐマスコットキャラクターネームの募集（R5.8月～9月募集、11月発表） ・市民活動ハンドブックの発行（9月、500部） ・情報誌の発行：わいぐ81、82号（10月、2月、各1,000部） ・わいぐ交流会の開催：令和5年11月12日（日）場所：はっちひろば ・自主事業（各種講座） ・圏域住民活動促進講座の開催 ・圏域内の市町村で開催されるイベントへのブース出展 		
	予算額 (千円)	9,477	自己点検 R6年度報告に記載

事業No.57 町内会加入促進・組織強化事業

担当部署	市民連携推進課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	町内会の基盤強化のため、八戸市連合町内会連絡協議会と連携し、加入促進活動や、町内会活動の重要性の啓発、地域リーダーの育成などを実施する。		
R4年度 実施結果	<p>【主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内会加入促進月間（3月）：各種広報媒体による町内会のPR、戸別訪問勧誘 ・町内会加入申込取次の実施（114件） ・地域リーダー応援講座 開催日：令和5年1月29日（日）、参加者：67名（各地区連合町内会関係者等） ・地域コミュニティ人材育成アカデミー（八戸市国際交流協会と共催） 開催日：令和4年11月13日（日）、参加者：27名（鯉地区住民、ベトナム人実習生等） ・38地区連合町内会長による情報交換会 開催日：令和5年2月21日（火）、参加者：36名（各地区連合町内会長等） ・ニュースレター発行（6月、12月、3月） 		
	決算額 (千円)	1,853	自己点検
R5年度 実施状況	<p>実施結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内会加入申込取次の実施（7/31現在で50件） 		
	<p>実施予定</p> <p>【主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内会加入促進月間（3月） ・町内会加入申込取次の実施 ・地域リーダー応援講座（令和6年1月28日（日）） ・地域コミュニティ人材育成アカデミー（令和5年10月15日（日）） ・38地区連合町内会長による情報交換会（令和6年2月22日（木）） ・ニュースレター発行（3回） 		
予算額 (千円)	3,958	自己点検	R6年度報告に記載

事業No.58 住民活動保険制度

担当部署	市民連携推進課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	八戸市が圏域住民を対象とした損害保険に加入し、活動者による加入手続きや保険料の負担なしに、公益的で計画的な市民活動中の傷害事故や賠償責任を総合的に補償する。		
R4年度 実施結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 傷害事故 4 件 ・ 賠償責任事故 2 件 活動団体：緑ヶ丘町内会、日計町内会、北白山台町内会、山手本町町内会、本村町内会（おいらせ町）、松木田集落（新郷村） 支払総額：445,980 円		
	決算額 (千円)	2,372	自己点検 a. 順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果 <ul style="list-style-type: none"> ・ 傷害事故・賠償責任事故 6 件中 1 件支払い完了 活動団体：第三区自治会 事故種別：賠償責任事故 金額：29,205 円		
	実施予定 金額未確定 5 件の支払い。		
	予算額 (千円)	3,320	自己点検 R6年度報告に記載

事業No.59 協働のまちづくり研修会の開催

担当部署	市民連携推進課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	協働のまちづくりへの積極的な参加・参画を促進するため、市民を対象とした研修会を開催する。		
R4年度 実施結果	・八戸市市民活動サポートセンター ふれあいセンターわいぐへの委託による「八戸圏域住民活動促進事業」として研修会を開催した。 開催日：令和4年10月1日（土） 講師：菊池 広人氏（NPO 法人いわて NPO-NET サポート 事務局長） 演題：『何かやってみたい』が生まれる、『やってみたい』が応援される地域とは ～多様なチャレンジの創出がこれからのまちづくりのカギとなる～ 会場：八戸ポータルミュージアム はっち2階 シアター2 参加者数：38名		
	決算額 (千円)	0	自己点検 a. 順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果		
	実施予定		
	・八戸市市民活動サポートセンター ふれあいセンターわいぐへの委託による「八戸圏域住民活動促進事業」として研修会を開催する。 開催日：令和5年8月27日（日） 講師：土肥 潤也氏（NPO 法人 わかものまち 代表理事） 演題：若者が参加したくなる活動のつくり方 ～世代を超え、みんなと共にまちづくり～ 会場：八戸ポータルミュージアム はっち2階 シアター2		
予算額 (千円)	0	自己点検 R6年度報告に記載	

事業No.60 「元気な八戸づくり」市民提案制度

担当部署	市民連携推進課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	市民活動団体や事業者などから、市民と行政が協働して取り組むことにより相乗効果が期待できる事業提案を募集し、採択された事業を提案者と協力して実施する。		
R4年度 実施結果	<ul style="list-style-type: none"> ・自由提案部門の募集を実施（通年）：応募なし ・R3 提案事業（自由提案部門・島守地区自治会連合会）の事業実施（担当課：都市政策課） ・「元気な八戸づくり」市民提案制度実施要領及び選考要領の改正 		
	決算額 (千円)	0	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果		
	<ul style="list-style-type: none"> ・R4 実施事業（自由提案部門・島守地区自治会連合会）の活動成果報告会の実施（R5.7.1） ・市設定テーマ部門の庁内募集を実施（R5.5.12～6.9） →応募1件 「本のまち八戸」魅力創出事業（文化創造推進課八戸ブックセンター） 		
	実施予定		
	<ul style="list-style-type: none"> ・自由提案部門の募集を実施（通年）、市設定テーマ部門の募集を実施（R5.7.3～8.24） ・（R5 提案事業への応募があった場合）ヒアリング審査会の実施（10月） ・R6 市設定テーマ部門の庁内募集（R6.2～） 		
予算額 (千円)	0	自己点検	R6年度報告に記載

事業No.61 「元気な八戸づくり」市民奨励金制度

担当部署	市民連携推進課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	市民活動団体や地域コミュニティ活動団体が自主的に行う公益的なまちづくり活動に対し奨励金を交付する。		
R4年度 実施結果	<ul style="list-style-type: none"> ・R3 奨励金交付団体（9団体）の活動成果発表会の実施 ・R4 奨励金企画提案団体（4団体）の公開ヒアリング審査の実施、奨励金の交付（3団体） ・R5 奨励金の募集に係る制度説明会の実施（25団体） ・R5 奨励金の企画提案団体の募集（6団体） 		
	決算額 (千円)	1,212	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果		
	<ul style="list-style-type: none"> ・R4 奨励金交付団体（3団体）の活動成果発表会の実施 ・R5 奨励金企画提案団体（6団体）の公開ヒアリング審査の実施、奨励金の交付（6団体） 		
	実施予定		
	<ul style="list-style-type: none"> ・R6 奨励金の募集に係る制度説明会の実施 ・R6 奨励金の企画提案団体の募集 		
予算額 (千円)	3,174	自己点検	R6年度報告に記載

事業No.116 若者マチナカ会議運営事業

担当部署	市民連携推進課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	若者のまちづくりへの参画意識の醸成とネットワーク構築及び市長との対話促進のため、若者マチナカ会議を実施する。		
R4年度 実施結果	<p>○令和4年度若者マチナカ会議の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：令和5年1月22日（日）14:00～17:00 ・会場：はっちひろば ・参加者：39名（高校生14名、学生6名、一般（20～40代）19名） ・テーマ：「私の『好き』で、もっとマチが楽しくなる!!」 ・ファシリテーター 小田桐 咲 氏（海猫ふれんず代表） ・ゲストスピーカー 佐貫 巧 氏（八戸学院大学短期大学部幼児保育学科准教授） 快鳥童子シーガルマン（原作者 伊角茂敏氏） 林 源太 氏（はやし青果代表） 		
	決算額 (千円)	127	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果		
	○令和5年度まちの魅力創生ネットワーク会議への出席（第1回～第4回）		
	実施予定		
	<p>○令和5年度若者マチナカ会議の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：令和5年10月29日（日）14:00～17:00 ・会場：はっち シアター2 ・募集：高校生～40代までの40名程度 ・テーマ：魅力あるまちをつくるために私たちができること ・ファシリテーター 玉樹 真一郎 氏（NPO法人プラットフォームあおもり副理事長） ・ゲストスピーカー 坂本 俊也 氏（八戸青年会議所理事長） 鈴木 美朝 氏（八戸ゲストハウス トセノイエ オーナー） 		
予算額 (千円)	175	自己点検 R6年度報告に記載	

事業No.62 市民による多彩な文化芸術活動振興事業

担当部署	文化創造推進課	区分	令和4年度以前からの継続	
取組概要	<ul style="list-style-type: none"> ・市民による文化芸術活動の振興に関する補助や支援制度の充実を行う。 ・文化芸術団体等と連携した文化芸術活動への認知や参加の輪を広げるための機会創出を行う。 ・文化芸術の振興に資する活動を表彰する。 ・学校等での活動を希望する文化芸術団体等のマッチングを行う。 			
R4年度実施結果	<p>○はちのへ文化のまちづくり推進事業補助金 八戸市公会堂で開催される演奏会で、本番及びリハーサル（1日分）の会場使用料の一部を公募により補助。※文化活動に対する補助、大会出場に対する補助は実績なし</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助団体数：2団体 <p>○「はちのへアート広場」キックオフミーティング 文化芸術活動者や活動を支援したい市民などが連携・協働できる場として、「はちのへアート広場」事業をスタート。初回キックオフミーティングを開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：令和5年3月25日（土） ・会場：八戸ポータルミュージアム ・プログラム：①イントロダクション ②トークセッション「地域に求められる文化芸術振興の取組」 ③参加者による交流会 ・参加者数：36名 <p>○八戸市文化賞・文化奨励賞 当市の文化向上発展に貢献した個人や団体を表彰。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表彰式開催日：令和4年11月3日（木・祝） ・表彰式会場：八戸ポータルミュージアム ・受賞者：文化賞2名、文化奨励賞2名 			
	決算額 (千円)	508	自己点検	a.順調に進んでいる
R5年度実施状況	<p>実施結果</p> <p>○はちのへ文化のまちづくり推進事業補助金 八戸市公会堂で開催される演奏会で、本番及びリハーサル（1日分）の会場使用料の一部を公募により補助。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助団体数：2団体（7/31現在） <p>実施予定</p> <p>○「はちのへアート広場」ひろば交流会 令和4年度のキックオフミーティングに続き、2回目となる「ひろば交流会」を開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：令和5年8月18日（金） ・会場：八戸市美術館 ・プログラム：①イントロダクション ②パネリストによる事例発表 ③トークセッション 			

- はちのへ文化のまちづくり推進事業補助金
予算の範囲内で申請があれば審査の上、補助金を交付する。
- 「はちのへアート広場」ひろば交流会
令和5年11月、令和6年2月に開催予定。
- 八戸市文化賞・文化奨励賞
 - ・受賞者選考会：9月下旬から10月上旬を予定
 - ・表彰式開催予定日：令和5年11月3日（金・祝）
 - ・会 場：八戸ポータルミュージアム

予算額 (千円)	2,246	自己点検	R6年度報告に記載
-------------	-------	------	-----------

事業No.63 文化施設の文化プログラムの充実・連携事業

担当部署	文化創造推進課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	文化芸術の鑑賞機会の充実を始め、参加・体験やラーニング、創造型のプログラム、学校や地域へのアウトリーチや施設間連携などを通して、誰もが文化芸術に親しめる環境づくりに各施設の特徴を活かしながら取り組む。		
R4年度 実施結果	<p>○公会堂文化事業 八戸市公会堂で鑑賞型や市民参加型などの文化事業を実施する【委託事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施事業数：7事業（仙台フィルハーモニー管弦楽団ガラ・コンサート、NHK のど自慢ほか） ・入場者数：延べ 5,228 人 <p>○南郷文化ホール文化事業 八戸市南郷文化ホールで鑑賞型や市民参加型などの文化事業を実施する【委託事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施事業数：6事業（サマーダンスセミナー in 南郷、南郷アートジャムフェスタほか） ・入場者数：延べ 1,813 人 <p>○南郷文化ホール文化公演事業 八戸市南郷文化ホールで鑑賞型に特化した文化事業を実施する【委託事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施事業数：2事業（tintin 中国琵琶コンサート、小野リサ ポサノヴァコンサート）※tintin 中国琵琶ではアウトリーチ（南郷地区小中学校でのミニコンサート）も実施。 ・入場者数：延べ 711 人 		
	決算額 (千円)	11,036	自己点検
R5年度 実施状況	<p>実施結果</p> <p>○南郷文化ホール文化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施事業数：1事業（海上自衛隊 大湊音楽隊「ふれあいコンサート」） ・開催日：令和5年5月28日（日） ・入場者数：372名 		
	<p>実施予定</p> <p>○企業版ふるさと納税を活用した文化芸術鑑賞機会の創出事業 企業版ふるさと納税を活用し、市内の中高生やひとり親世帯、障がい者や高齢者等を八戸市公会堂で催された公演に招待</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公演名：藤原歌劇団公演「蝶々夫人」八戸公演（主催：公益財団法人日本オペラ振興会） ・開催日：令和5年8月13日（日） ・会場：八戸市公会堂 ・招待席数：200席 <p>○八戸イカール国際音楽祭アウトリーチ事業 平成30年度より当市で開催している「八戸イカール国際音楽祭」の出演者による出張ミニコンサートを開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：令和5年8月17日（木） ・会場：①根城公民館、②八戸市更上閣 		

	○公会堂文化事業 ・実施予定数：7事業（HACHINOHE ナリキリ音楽祭×HACHINOHE フォークジャンボリー、角笛シルエット劇場ほか）			
	○南郷文化ホール文化事業 ・実施予定数：6事業（リージョナルシアター事業、南郷アートジャムフェスタほか）			
	○南郷文化ホール文化公演事業 ・実施予定数：2事業（及川浩治ピアノ・リサイタル「名曲の花束」ほか1事業）			
予算額 (千円)	12,383		自己点検	R6年度報告に記載

事業No.64 八戸ポータルミュージアム事業

担当部署	八戸ポータルミュージアム	区分	令和4年度以前からの継続	
取組概要	八戸ポータルミュージアムはつちを核として、人のつながりやまちの賑わいの創出、地域の文化を活かした暮らしの提案など、ハード・ソフト両面から市民の文化芸術活動の振興を図る。			
R4年度 実施結果	<ul style="list-style-type: none"> ・シアター2 を活用したパフォーマンスアーツ公演を年4公演実施。(6/26、6/27、8/27、8/28、12/10、12/11、3/4、3/5、入場者合計 313 名) ・暮らしを豊かにする学びや体験の機会を提供する暮らし学アカデミーを定期的(5/14、5/22、6/5、7/3、8/6、9/25、10/2、11/6、11/30、1/9、1/15、1/30、2/22、3/5、3/12、3/19)に実施。合計参加者数 446 名 ・季節に合わせた賑わいを創出するイベントを 33 企画実施。 			
	決算額 (千円)	24,819	自己点検	a. 順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果			
	<ul style="list-style-type: none"> ・シアター2 を活用したパフォーマンスアーツ公演を年4公演実施。(初回 6/10、6/11、入場者合計 100 名) ・暮らしを豊かにする学びや体験の機会を提供する暮らし学アカデミーを定期的(5/14、5/21、6/7、6/24、7/8、7/13、7/15)に実施。合計参加者数 78 名 ・季節に合わせた賑わいを創出するイベントを4月から7月で6企画実施。 			
	実施予定			
	<ul style="list-style-type: none"> ・横丁の路地やお店を会場としてパフォーマンスを行う「酔っ払いに愛を～横丁オンリーユシアター～」を 10/13、10/14 に開催予定。 ・「ダンス公演をつくろう！舞台づくり学校」の成果発表公演を 9/16 に開催予定。 			
予算額 (千円)	29,408	自己点検	R6年度報告に記載	

事業No.65 八戸まちなか広場事業

担当部署	八戸ポータルミュージアム	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	中心市街地に「庭」のような心地よい空間を提供し、地区全体の魅力向上や回遊性の向上を図るとともに、広く市民が参加できるイベントスペースとしての活用を促進し、中心街全体の賑わい創出を図る。		
R4年度 実施結果	<ul style="list-style-type: none"> ・マチニワで複数事業者が共同で飲食・物販イベントを開催する際に会場使用料を免除した。(イベント実施件数26件、来場者数合計11,142人) ・マチニワで3組のパフォーマーによる大道芸イベントを6/10~6/12まで実施。 ・マチニワ館内でクリスマスの季節感を演出するため、12/1~12/25まで水の樹周辺にバルーンやジョゼットを設置したほか、トナカイとそりの造形物によるフォトスポットを実施。 		
	決算額 (千円)	2,155	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果 <ul style="list-style-type: none"> ・マチニワで複数事業者が共同で飲食・物販イベントを開催する際に会場使用料を一部減免した。(イベント受付件数8件、イベント実施件数4件) ・マチニワに段ボール迷路の設置(5/5, 6/25)とアンサンブル生演奏(5/5 八戸北高校吹奏楽部)を実施。 		
	実施予定 <ul style="list-style-type: none"> ・マチニワで賑わいを創出する館内装飾やマーケットイベントを開催予定 		
	予算額 (千円)	3,792	自己点検 R6年度報告に記載

事業No.66 鷗盟大学運営事業

担当部署	高齢福祉課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	高齢者の学習活動の推進及び生きがいづくりのため、60歳以上の高齢者を対象とした鷗盟大学を設置し、運営する。		
R4年度 実施結果	<p>○学生数（令和5年3月現在）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1学年：48名（生活福祉科38名、園芸科10名） ・2学年：39名（生活福祉科28名、園芸科11名） <p>※1学年定員80名、2学年定員105名 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、R4は定員80名で募集。</p> <p>○一般教養科目のほか、「生活福祉科」「園芸科」それぞれの課程に沿った専門科目の学習を実施した。</p> <p>○クラブ活動、ボランティア活動を実施した。</p> <p>○総合美術展を開催した。（開催日：令和4年11月19日、20日）</p> <p>○芸能発表会を開催した。（開催日：令和5年1月20日）</p>		
	決算額 （千円）	8,965	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	<p>実施結果</p> <p>○学生数（令和5年4月現在）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1学年：62名（生活福祉科50名、園芸科12名） ・2学年：46名（生活福祉科37名、園芸科9名） <p>※1学年定員80名、2学年定員80名 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、R4、R5は定員80名で募集。</p> <p>○一般教養科目のほか、「生活福祉科」「園芸科」それぞれの課程に沿った専門科目の学習を実施した。</p> <p>○クラブ活動、ボランティア活動を実施した。</p>		
	<p>実施予定</p> <p>○総合美術展を開催する。（開催予定日：令和5年11月25日、26日）</p> <p>○芸能発表会を開催する。（開催予定日：令和6年1月26日）</p>		
	予算額 （千円）	9,000	自己点検 R6年度報告に記載

事業No.67 緑化事業（草花配布事業）

担当部署	公園緑地課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	町内会等に対しフラワーポットや花壇用の草花、培養土を配布する。		
R4年度 実施結果	一年草配布：233 団体、32,405 鉢 培養土配布：61 団体、533 袋 （配布時期：令和4年5月下旬～6月上旬） 地域の要望に基づきフラワーポットの交換移動、追加等を実施		
	決算額 （千円）	5,903	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果		
	一年草配布：231 団体、21,110 鉢 培養土配布：103 団体、322 袋 （配布時期：令和5年5月下旬～6月上旬） 地域の要望に基づきフラワーポットの交換移動、追加等を実施		
	実施予定		
	予算額 （千円）	4,097	自己点検 R6年度報告に記載

事業No.68 青少年の地域活動の推進事業

担当部署	教育指導課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	青少年の地域社会の一員としての関心と自覚を深めるため、各種ボランティア活動を実施する。		
R4年度 実施結果	○中高生による、八戸花火大会や科学の祭典、公民館等でのボランティア活動 ・登録者数 2,864 名（中学校 20 校 605 名、高校 14 校 2,259 名） ・実施回数 16 回（八戸花火大会、科学の祭典、成人式 他） ・参加人数 延べ 551 名 ※新型コロナウイルス感染症の影響により、令和4年度は中止または規模縮小となった行事が多かった。		
	決算額 （千円）	1,016	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果		
	・大館公民館（文化祭） 参加人数 9 名 ・根岸公民館（清掃・習字） 参加人数 8 名 ・白山台公民館（英語・宿題） 参加人数 33 名 ・夏休みワークショップリーバリー 参加人数 5 名		
	実施予定		
	○中高生による、八戸花火大会や科学の祭典、公民館等でのボランティア活動 ・登録者数 3,079 名（中学校 20 校 649 名、高校 13 校 2,430 名） ・実施予定回数 27 回（八戸花火大会、科学の祭典 他）		
予算額 （千円）	912	自己点検 R6年度報告に記載	

事業No.69 市民大学講座

担当部署	社会教育課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	様々な分野の講師による講座を開催し、生涯学習の場を提供する。		
R4年度 実施結果	会場：八戸市公会堂 ・第1講義（6/22）※SDGs 意識啓発講演会併催 ・第2講義（7/1） ・第3講義（7/21）※まるごと馬場のぼる展八戸実行委員会共催 ・第4講義（8/23）※第1回家庭教育研修会併催 ・第5講義（9/27） ・第6講義（10/11） ・第7講義（10/25）※男女共同参画意識啓発講演会併催 ・第8講義（11/15）※第2回家庭教育研修会併催 受講者数（累計）：1,360人 男性492人 女性868人		
	決算額 （千円）	3,932	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果 ・第1講義（5/24） 会場：八戸市公会堂 ※三陸復興国立公園指定10周年記念講演 ・第2講義（6/29） 会場：八戸市公会堂 ・第3講義（7/5） 会場：公会堂文化ホール ※第1回家庭教育研修会併催 ・第4講義（7/25） 会場：公会堂文化ホール 受講者数（累計）：873人 男性350人 女性523人		
	実施予定 ・第5講義（8/22） 会場：八戸市公会堂 ※八戸圏域連携中枢都市圏縁結び支援事業協議会併催 ・第6講義（8/31） 会場：公会堂文化ホール ・第7講義（9/29） 会場：公会堂文化ホール ・第8講義（10/3） 会場：公会堂文化ホール ・第9講義（10/23） 会場：公会堂文化ホール ※男女共同参画意識啓発講演会併催 ・第10講義（11/16） 会場：八戸市公会堂 ※第2回家庭教育研修会併催		
	予算額 （千円）	7,783	自己点検 R6年度報告に記載

事業No.70 公民館講座

担当部署	社会教育課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	生涯学習活動の拠点として、生涯各時期に応じた各種講座を開催し、学習機会を提供する。		
R4年度 実施結果	公民館活動教室 282回	青年学級 11回	
	女性学級 324回	高齢者教室 236回	
	市民学校 245回	家庭教育学級 228回	
	移動公民館 26回	市民IT講習会 109回	
	決算額 (千円)	7,510	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果		
	公民館活動教室 118回	青年学級 4回	
	女性学級 146回	高齢者教室 107回	
	市民学校 102回	家庭教育学級 96回	
	移動公民館 14回	市民IT講習会 55回	
	実施予定		
	公民館活動教室 182回	青年学級 9回	
女性学級 161回	高齢者教室 153回		
市民学校 151回	家庭教育学級 154回		
移動公民館 14回	市民IT講習会 81回		
	予算額 (千円)	7,877	自己点検 R6年度報告に記載

施策の基本方向Ⅲ 安全安心に暮らせる社会づくり

(1) 人権の尊重と多様な人々への理解の促進

① 性別に起因する暴力の防止

事業No.71 児童虐待防止対策事業

担当部署	こども家庭相談室	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	圏域住民や圏域専門職に向けて、児童虐待防止に関する研修会を開催する。		
R4年度 実施結果	<p>○圏域住民向け研修会を実施 開催日：R4年11月29日(火) 場 所：八戸市福祉公民館 テーマ：ヤングケアラーを知ろう！～まずは知ること。気づくこと～ 参加者：93名（うち、八戸市73名）</p> <p>○専門職向け研修会を実施 開催日：R4年10月26日(水) 場 所：八戸市総合保健センター テーマ：子ども家庭支援のためのソーシャルワーク 参加者：31名（うち、八戸市18名）</p>		
	決算額 (千円)	74	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果		
	・連携中枢都市圏WG会議を開催（7月18日）し研修内容等を協議した。		
	実施予定		
・連携中枢都市圏WG会議を開催（7月31日）し研修内容等を協議する。			
・連携中枢都市圏児童虐待防止研修会（住民向け、専門職向け）を実施予定。			
予算額 (千円)	142	自己点検	R6年度報告に記載

事業No.72 DV防止のための各種施策の実施

担当部署	こども家庭相談室	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	市のDV防止基本計画に基づき、庁内連絡会議等を活用しDV防止のための各種施策の進行管理を行う。		
R4年度実施結果	○DV 被害者支援庁内連絡会議を実施した。(実施月：2月) ○DV 防止のカード及びポスターを設置し普及啓発を図るほか、広報はちのへ及びはちすく通信 LINE を活用し、相談窓口の周知を行った。		
	決算額(千円)	0	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度実施状況	実施結果		
	○令和5年度 第1回 DV 被害者支援庁内連絡会議を実施した。(実施月：6月) ○DV 防止のカードを設置し普及啓発を図るほか、広報はちのへにて相談窓口の周知を行った。		
	実施予定		
	○八戸市総合保健センターライトアップ(実施予定月：11月) ○DV 防止普及啓発活動として、相談先を記載したポケットティッシュ等の街頭配付を行う(実施予定月：11月) ○令和5年度 第2回 DV 被害者支援庁内連絡会議を実施する。(実施予定月：12月)		
予算額(千円)	0	自己点検	R6年度報告に記載

事業No.52 女性相談事業

(再掲：施策の基本方向Ⅱ-(3)-①、施策の基本方向Ⅲ-(2)-①)

担当部署	こども家庭相談室	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	女性保護を目的として女性相談員を配置し、相談に応じる助言指導を行う。 配偶者暴力相談支援センターを運営し、DV被害の疑いのある相談については、緊急の場合、一時保護するなど必要な措置を講じるほか、各種証明書の発行を行う。 DV被害者の自立に向けて、関係課と連携し支援を行う。		
R4年度実施結果	○女性相談として、延べ917件の相談に対応した。 ○DV 被害相談として、延べ458件の相談に対応した。(※副訴がDVであるもの及び男性からのDV相談も含む)		
	決算額(千円)	7,482	国・県等の補助事業 自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度実施状況	実施結果		
	○女性相談として、延べ334件の相談に対応した。 ○DV 被害相談として、延べ184件の相談に対応した。(※副訴がDVであるもの及び男性からのDV相談も含む)		
	実施予定		
○引き続き各種相談・支援を実施する。			
予算額(千円)	17,488	国・県等の補助事業	自己点検 R6年度報告に記載

② 多様な人々への理解の促進

事業No.73 地域国際化団体支援事業

担当部署	市民連携推進課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	八戸国際交流協会等に対して補助金等を交付する。		
R4年度 実施結果	八戸国際交流協会等に対して補助金等を交付した。 ・(公財)青森県観光国際交流機構賛助会費 100千円 ・八戸国際交流協会事業補助金 820千円		
	決算額 (千円)	920	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果		
	八戸国際交流協会等に対して補助金等を交付した。 ・八戸国際交流協会事業補助金 978千円(概算払)		
	実施予定		
	八戸国際交流協会等に対して補助金等を交付する。 ・(公財)青森県観光国際交流機構賛助会費 100千円		
予算額 (千円)	1,100	自己点検	R6年度報告に記載

事業No.74 多文化共生推進事業

担当部署	市民連携推進課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	多文化共生の環境整備促進のため、行政情報等の多言語化、外国人住民への生活支援、多文化共生の意識啓発等を行う。		
R4年度 実施結果	<p>多文化共生の環境整備促進に取り組んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多言語翻訳システムを配置した。(R3.4～継続) ・外国人コミュニケーション支援員を配置した。(R4.4～) ・行政情報の多言語化(随時実施) <p>外国人住民への緊急情報配信などの生活支援に取り組んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国人用ほっとするメールの配信。(R4.7.4、R4.8.3～4 大雨に伴う避難所情報配信) ・外国人のための防災ハンドブックを作成配布した。(転入者へ随時) 英語 335 部、中国語 36 部、やさしい日本語 300 部 計 671 部 <p>市広報誌を通じて市民向けに多文化共生の意識啓発を行った。(R5.1月号)</p>		
	決算額 (千円)	6,211	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	<p>実施結果</p> <p>多文化共生の環境整備促進に取り組んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多言語翻訳システムを配置した。(R3.4～継続) ・外国人コミュニケーション支援員を配置した。(R4.4～継続) ・行政情報の多言語化(随時実施) <p>外国人住民への生活支援に取り組んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国人のための防災ハンドブックを作成配布(転入者へ随時) 令和5年6月末現在配布実績 英語 24 部、中国語 1 部、やさしい日本語 108 部 計 133 部 ・外国人向け生活情報誌(リビングガイド)を作成配布(転入者へ随時) 令和5年6月末現在配布実績 英語 48 部、中国語 1 部、やさしい日本語 18 部、ベトナム語 93 部 計 160 部 <p>※リビングガイドについて、これまで八戸国際交流協会で作成していたが、内容が市民サービスの情報提供であるため、令和5年度からは、八戸市で作成配布。 ※リビングガイドと防災ハンドブックは市民課における転入時配布の他、市民連携推進課窓口等での随時配布もあるため、配布数は一致しない。</p>		
	<p>実施予定</p> <p>上記実施事業の継続実施のほか、外国人住民への生活支援に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国人用ほっとするメールの配信(随時実施) <p>市広報誌を通じて市民向けに多文化共生の意識啓発を行う。(R6.1月号)</p>		
	予算額 (千円)	6,791	自己点検 R6年度報告に記載

事業No.75 八戸市虐待等防止対策会議の開催

担当部署	福祉政策課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	保健、医療、福祉、介護、教育等の関係機関で構成する会議を開催し、虐待やいじめに関する情報を共有するとともに、各分野別会議における対応体制の検証・助言を行い、虐待防止対策などの充実を図る。		
R4年度 実施結果	・5月31日に第1回会議を開催し、情報の共有を行い、各課における対応体制等に対する助言を聴取した。(出席委員13名)		
	決算額 (千円)	120	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果		
	・7月11日に第1回会議を開催し、情報の共有を行い、各課における対応体制等に対する助言を聴取した。(出席委員15名)		
	実施予定		
	・会議に諮る案件がある場合、会議を開催する。		
	予算額 (千円)	370	自己点検 R6年度報告に記載

事業No.76 L G B T等理解促進事業

担当部署	市民連携推進課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	差別や偏見のない誰もが生活しやすいまちづくりを推進するため、市民や職員を対象とした研修会等を通じて、性的指向や性自認に関する理解促進と意識啓発を図る。		
R4年度 実施結果	<p>○市職員向け性的マイノリティへの理解促進のための研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講師：セクシュアルマイノリティ・ボランティアサークル「スクランブルエッグ」スタッフ ・演題：「地域で共に生きる」 ・開催日時：11月29日（火） ・受講者数：70名 <p>○県パートナーシップ宣誓制度利用者に対する市行政サービスの提供状況について市ホームページにて公開（7月）</p> <p>○各課（室）等に対し性的マイノリティに対する市行政サービスの提供に係る業務点検及び調査を実施（5月）</p> <p>○多様な性のあり方に対する基礎知識、市民等への対応、職場における対応などをまとめた市職員向けガイドラインを作成し、関係各所に配布したほか、市ホームページにて公開（3月）</p>		
	決算額 (千円)	39	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	<p>実施結果</p> <p>○市民向けに性的マイノリティ理解促進のためのリーフレットを作成・配布（7月）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タイトル：「知ることからはじめよう、L G B T Q + ~多様な性のあり方について考える~」 ・配布方法：市内公共施設に広く設置・配布したほか、市ホームページでも公開 ・発行部数：1,000部（不足が生じた場合は増刷にて対応予定） 		
	<p>実施予定</p> <p>○市民、事業者及び市職員を対象に性的マイノリティ関連講座を開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講師：永易至文氏（行政書士、NPO法人パープル・ハンズ事務局長） ・演題：「性的マイノリティの高齢期を考える～安心して過ごすためのヒント～」 ・開催概要：収録動画のオンデマンド配信（8月1日～8月31日）及び会場上映（8月26日及び8月28日） <p>○性的マイノリティの当事者が市の行政サービス窓口において周囲に伏せて配慮を希望できるよう、指差しカードを作成し、庁内各課窓口に設置する。</p> <p>○青森県パートナーシップ宣誓制度利用者に対する市行政サービスの提供状況について情報発信する。</p>		
予算額 (千円)	223	自己点検	R6年度報告に記載

事業No.77 心のバリアフリー推進事業

担当部署	福祉政策課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	高齢者や障がい者等への理解を促し、思いやりの心を育むため、市民等を対象とした体験型講習会等を開催するとともに、各種広報媒体を活用し、正しい知識の普及啓発を図る。		
R4年度 実施結果	・市社会福祉協議会が主催するボランティア・市民活動フェスティバル 2022 へ参加した。 日程：令和4年11月13日(日) 場所：八戸ポータルミュージアムはっち1階 シアター1・番町スクエア 内容：高齢者疑似体験、車椅子操作介助体験、リハビリ相談コーナー、パネル展示 来場者：25名		
	決算額 (千円)	32	自己点検 b. 概ね順調に進んでいるが、改善の余地がある
R5年度 実施状況	実施結果		
	実施予定		
	・市社会福祉協議会が主催するボランティア・市民活動フェスティバル 2023 へ参加する。 日 程：令和5年8月19日(土) 10：00～15：00 場 所：八戸ポータルミュージアムはっち1階 ギャラリー1 内 容：心のバリアフリーに関するパネルアンケート・クイズ		
予算額 (千円)	37	自己点検	R6年度報告に記載

事業No.78 介護予防センター運営事業

担当部署	高齢福祉課	区分	令和4年度以前からの継続		
取組概要	高齢者自らが主体的に健康状態を日頃から意識できるよう、介護予防事業及び認知症予防事業を実施する。認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの拠点として、認知症支援事業を実施する。				
R4年度 実施結果	<p>○延べ利用者数 4,250 人</p> <p>【主な事業内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護予防事業・認知症予防事業： 体操会 2,001 人、集いの場 1,492 人、介護予防教室 91 人、体力測定 12 人、もの忘れチェック 17 人、介護予防相談 131 人 ・認知症支援事業：認知症カフェ 6 人、認知症の人を抱える家族のつどい 58 人 ・その他の事業：家族介護教室 22 人、認知症フォーラム（10/23 開催）85 人 <p>※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4/1～/10 まで休館した。また、感染拡大に伴い一部事業を休止した。</p> <p>○介護予防普及啓発及び事業周知を行った。 出前講座 2 回、BeFM 放送 10 回、雑誌への記事掲載 1 回のほか、市 HP や広報による周知。</p>				
	決算額 (千円)	15,689	国、県等の 補助事業	自己点検	a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	<p>実施結果</p> <p>○延べ利用者数 2,123 人</p> <p>【主な事業内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護予防事業・認知症予防事業： 体操会 966 人、集いの場 874 人、介護予防教室 27 人、体力測定 2 人、もの忘れチェック 5 人、介護予防相談 39 人 ・認知症支援事業：認知症カフェ 6 人、認知症の人を抱える家族のつどい 28 人 ・その他の事業：家族介護教室 5 人 <p>○介護予防普及啓発及び事業周知を行った。 BeFM 放送 3 回、雑誌・新聞への記事掲載 2 回のほか、市 HP や広報、デジタルサイネージによる周知。</p>				
	<p>実施予定</p> <p>○出前講座を 2 回実施する。</p> <p>○認知症フォーラムを開催する。 （開催予定日：令和5年10月8日、会場：市総合保健センター、定員：200 人）</p> <p>○認知症カフェ研修会（チームオレンジ・認知症カフェ運営者等専門職対象）を開催する。（開催予定日：令和5年9月29日、会場：市総合保健センター）</p>				
	予算額 (千円)	18,265	国、県等の 補助事業	自己点検	R6年度報告に記載

事業No.79 虐待などの防止に関する啓発（高齢者）

担当部署	高齢福祉課	区分	令和4年度以前からの継続	
取組概要	高齢者に対する虐待やいじめ防止のための啓発・周知を行う。			
R4年度 実施結果	高齢者虐待防止研修会として、令和5年2月20日から同年3月20日にかけて「高齢者施設等における虐待防止の具体的な実践に向けて」と題する動画を配信した。専門機関職員841名（103事業所）が視聴。また、相談窓口を周知するためにチラシを市の窓口及び市内12か所の高齢者支援センターにて配布した。			
	決算額 (千円)	16	国、県等の 補助事業	自己点検
R5年度 実施状況	実施結果			
	○相談窓口周知のため、市の窓口及び市内12か所の高齢者支援センターにてチラシを配布した。			
	実施予定			
	○高齢者虐待防止研修会を開催する。（開催予定日：令和5年8月22日）			
予算額 (千円)	63	国、県等の 補助事業	自己点検	R6年度報告に記載

事業No.80 地域包括支援センター運営事業

担当部署	高齢福祉課	区分	令和4年度以前からの継続		
取組概要	<ul style="list-style-type: none"> ・市内 12 圏域に委託型地域包括支援センターを設置して、包括的支援及び介護予防支援を行う。 ・市を基幹型センターとして、委託型センターを統括し、指導・助言等の後方支援を行う。 				
R4年度 実施結果	<ul style="list-style-type: none"> ○包括的支援支援及び介護予防支援を実施した。 ・介護予防把握事業（実態把握） 3,490 件 ・介護予防普及啓発事業（介護予防教室） 291 件 ・地域介護予防活動支援事業（ボランティアの育成・活用） 247 回 ・総合相談支援（一般・困難・虐待） 9,728 件 ・地域ケア会議個別会議 60 回、圏域会議 14 回 ・認知症地域支援推進員の配置 33 人 ・町内見守りネットワーク 42 町内 				
	決算額 (千円)	200,757	国・県等の 補助事業	自己点検	a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果 <ul style="list-style-type: none"> ○包括的支援支援及び介護予防支援を実施した。 ・介護予防把握事業（実態把握） 1,211 件 ・介護予防普及啓発事業（介護予防教室） 119 件 ・地域介護予防活動支援事業（ボランティアの育成・活用） 85 回 ・総合相談支援（一般・困難・虐待） 3,185 件 ・地域ケア会議個別会議 15 回、圏域会議 0 回 ・認知症地域支援推進員の配置 28 人 ・町内見守りネットワーク 43 町内 				
	実施予定 <ul style="list-style-type: none"> ○引き続き包括的支援及び介護予防支援を実施する。 				
	予算額 (千円)	238,750	国・県等の 補助事業	自己点検	R6年度報告に記載

事業No.81 認知症サポーター養成・活動促進事業

担当部署	高齢福祉課	区分	令和4年度以前からの継続		
取組概要	認知症の理解推進のための講座を開催し、認知症の人やその家族のニーズに合わせた支援を実施する。				
R4年度 実施結果	<p>○認知症サポーター養成講座を開催した。 ・開催回数：18回、受講者数：580人（認知症サポーター累計20,769人）</p> <p>○キャラバン・メイト（認知症サポーター養成講座の講師）の活動意向調査を実施した結果、全登録者109人のうち、活動継続者は61人であった。</p> <p>○認知症の人やその家族のニーズに合わせた支援を行うボランティア（チームオレンジ）の育成・活動促進として、認知症カフェでの従事支援を2回実施し、15人が参加した。</p> <p>また、対応についての勉強会を1回実施し、4人が参加した。</p>				
	決算額 (千円)	162	国、県等の 補助事業	自己点検	a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果				
	<p>○認知症サポーター養成講座を開催した。 ・開催回数：5回、受講者数：81人（認知症サポーター累計20,850人）</p> <p>○キャラバン・メイト（認知症サポーター養成講座の講師）の活動意向調査を実施した結果、全登録者117人のうち、活動継続者は63人となり、継続者に向けた連絡会を1回実施し、39人が出席した。</p> <p>○認知症カフェを1回実施し、チームオレンジ登録者9人がボランティアとして従事した。</p>				
	実施予定				
<p>○介護予防センター主催の認知症サポーター養成講座（一般住民対象）を2回開催する。</p> <p>○地域から講座開催の依頼があった際は、対応可能なキャラバン・メイトへ依頼する。</p> <p>○チームオレンジの育成として、チームオレンジ登録者へ、認知症カフェ研修会への参加を働きかける。また、認知症カフェへの従事継続を促す。</p> <p>○八戸市小・中学校校長会にて、認知症サポーター養成講座開催に向けた説明を行う。</p>					
予算額 (千円)	356	国、県等の 補助事業	自己点検	R6年度報告に記載	

事業No.82 虐待などの防止に関する啓発（障がい者）

担当部署	障がい福祉課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	障がい者に対する虐待やいじめ防止のための啓発・周知を行う。		
R4年度 実施結果	周知用パンフレット及び市ホームページで、障がい者虐待の防止に関して、法律の概要（通報義務、虐待の例）や通報・届出窓口等の周知を実施。		
	決算額 (千円)	0	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果		
	実施予定		
	上記を今後も継続予定。		
	予算額 (千円)	0	自己点検 R6年度報告に記載

事業No.83 障害者差別解消のための啓発活動事業

担当部署	障がい福祉課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	ポスターの掲示や啓発ティッシュの配布を通じて、障害者への差別解消のための活動を行う。		
R4年度 実施結果	ポスターの掲示及び啓発ティッシュの配布、市ホームページでの広報により、障害者差別解消法（「不当な差別的取り扱いの禁止」と「合理的配慮の提供」）について周知を実施。		
	決算額 (千円)	0	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果		
	実施予定		
	今後も継続して市民への啓発を実施していく。		
	予算額 (千円)	0	自己点検 R6年度報告に記載

(2) 安全安心に生活できる環境の整備

① 貧困等生活上の困難に対する支援

事業No.84 自立相談支援事業

担当部署	生活福祉課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	生活困窮者からの相談を受け、就労、健康、家族関係など多様な課題の解消に向けた自立支援計画を作成し、困窮状態からの脱却に向け支援する。		
R4年度実施結果	新規相談件数 660 件 プラン作成件数 112 件 就職件数 55 件		
	決算額 (千円)	23,878	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度実施状況	実施結果		
	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年4月～7月の支援実績 新規相談件数 168 件 プラン作成件数 40 件 就職件数 20 件 		
	実施予定 <ul style="list-style-type: none"> 生活困窮者からの相談を広く受け止め、健康、障がい、仕事、家庭関係など多様で複合的な課題を分析し、その解決に向けた専門機関への適切なつなぎや個人の状態にあった自立支援計画を作成し支援する。(通年) 		
	予算額 (千円)	24,096	自己点検 R6年度報告に記載

事業No.85 学習支援事業

担当部署	生活福祉課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	生活困窮世帯の子どもを対象とした学習支援（中学生：進学支援）と居場所作り（高校生：中退防止）を目的とした事業。		
R4年度実施結果	<ul style="list-style-type: none"> 登録者数 159 人 体験教室 東、鮫、白銀、白山台、第一、中沢、湊、下長の各中学校を対象に実施。 参加者数：8 人 		
	決算額 (千円)	15,532	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度実施状況	実施結果		
	<ul style="list-style-type: none"> 登録者数 126 人（令和5年7月末現在） 		
	実施予定 <ul style="list-style-type: none"> 中心街の1室で週6日学習会を実施する。 月～金：18:30～20:30 土：15:00～17:00、18:30～20:30 ※利用は1人週2回までで、1回当たり20人程度に調整 夏休み期間、中学校8校を対象に地区で体験教室を実施する。 		
	予算額 (千円)	15,549	自己点検 R6年度報告に記載

事業No.86 保育料軽減事業

担当部署	こども未来課		区分	令和4年度以前からの継続	
取組概要	世帯の所得状況に応じて、保育所(園)等の入所にかかる第3子以降の保育料を軽減する。				
R4年度 実施結果	対象者数 7人				
	決算額 (千円)	958	国・県等の 補助事業	自己点検	a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果				
	実施予定				
	対象者数(見込) 12人				
	予算額 (千円)	3,738	国・県等の 補助事業	自己点検	R6年度報告に記載

事業No.87 ひとり親家庭等医療費助成事業

担当部署	子育て支援課		区分	令和4年度以前からの継続	
取組概要	母子・父子家庭などに医療費を助成する。				
R4年度 実施結果	<ul style="list-style-type: none"> ・受給資格者数 (R5.3.31時点) 親…2,545人 子…3,681人 ・受給件数 56,101件 ・助成額 153,115,696円 				
	決算額 (千円)	165,000	県の 補助事業	自己点検	a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果				
	<ul style="list-style-type: none"> ・受給資格者数 (R5.7.31時点) 親…2,385人 子…3,427人 ・受給件数 20,122件 ・助成額 50,376,186円 				
	実施予定				
	引き続き受給対象者へ医療費助成予定				
予算額 (千円)	165,000	県の 補助事業	自己点検	R6年度報告に記載	

事業No.88 児童扶養手当

担当部署	子育て支援課	区分	令和4年度以前からの継続		
取組概要	父または母と生計を同じくしていない児童について、監護しかつ生計を同じくしている父、または監護している母など養育している人に手当を支給する。				
R4年度実施結果	受給者数 2,080人(3/31現在) 内訳 母1,965人 父110人 養育者5人 対象児童数 2,991人				
	決算額(千円)	1,095,708	国の補助事業	自己点検	a.順調に進んでいる
R5年度実施状況	実施結果				
	受給者数 2,134人(7/31現在) 内訳 母2,014人 父115人 養育者5人 対象児童数 3,092人 執行済額 355,496千円				
	実施予定				
	引き続き対象者へ支給予定				
	予算額(千円)	1,200,000	国の補助事業	自己点検	R6年度報告に記載

事業No.89 遺児対策給付事業

担当部署	子育て支援課	区分	令和5年度から見直し		
取組概要	ひとり親家庭などの遺児について、小学校または中学校に入学する際に入学祝金、中学校を卒業する際に卒業祝金を支給する。				
R4年度実施結果	<ul style="list-style-type: none"> 入学祝金 R4年4月申請5月払 小学校入学 6人×7,000円=42,000円 中学校入学 19人×7,000円=133,000円 卒業祝金 R5年3月申請4月払 中学校卒業 33人×10,000円=330,000円 				
	決算額(千円)	865		自己点検	a.順調に進んでいる
R5年度実施状況	実施結果				
	<ul style="list-style-type: none"> 条例改正により入学祝金の額を7,000円/人から10,000円/人に改定。 入学祝金 R5年4月申請5月払 小学校入学 5人×10,000円=50,000円 中学校入学 23人×10,000円=230,000円 				
	実施予定				
	<ul style="list-style-type: none"> 卒業祝金 R6年3月申請4月払 中学校卒業 40人×10,000円=400,000円 				
	予算額(千円)	800		自己点検	R6年度報告に記載

事業No.90 母子家庭等対策総合支援事業

担当部署	こども家庭相談室	区分	令和4年度以前からの継続		
取組概要	ひとり親家庭を対象にした就業支援や就業支援講習会、資格取得にかかる費用の一部助成、家庭生活支援員の派遣などを実施し、より良い条件での就職や転職に向けた可能性を広げ、自立の促進と生活の安定を図る。				
R4年度 実施結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ひとり親家庭等就業・自立支援センター事業を実施した。 (就業支援講習会の開催等を実施、法律相談会定例3回、臨時1回) ・ひとり親家庭等日常生活支援事業を実施した。 (派遣家庭件数：3件、派遣延べ回数：14回) ・母子家庭等自立支援教育訓練給付金事業を実施した。 (講座指定件数：11件、支給件数：1件) ・母子家庭等高等職業訓練促進給付金等事業を実施した。 (支給件数：訓練促進給付金10件、修了支援給付金2件) ・ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業を実施した。(支給件数：0件) 				
	決算額 (千円)	17,427	国・県等の 補助事業	自己点検	a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果				
	※令和5年7月31日現在 <ul style="list-style-type: none"> ・ひとり親家庭等就業・自立支援センター事業を実施した。(法律相談会1回) ・ひとり親家庭等日常生活支援事業を実施した。 (派遣家庭件数：0件、派遣延べ回数：0回) ・母子家庭等自立支援教育訓練給付金事業を実施した。 (講座指定件数：1件、支給件数：0件) ・母子家庭等高等職業訓練促進給付金等事業を実施した。 (支給件数：訓練促進給付金10件、修了支援給付金0件) ・ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業を実施した。(支給件数：0件) 				
	実施予定				
	・引き続き各事業を実施する。				
予算額 (千円)	26,553	国・県等の 補助事業	自己点検	R6年度報告に記載	

事業No.91 母子父子寡婦福祉資金貸付事業

担当部署	こども家庭相談室	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	母子家庭・父子家庭・寡婦に対し福祉資金の貸付けを行い経済的自立等を支援する。		
R4年度 実施結果	・母子家庭・父子家庭・寡婦の貸付希望者に対し、福祉資金資金の貸付けを行った。 貸付実績：新規34件、継続11件、計45件		
	決算額 (千円)	19,978	自己点検 a. 順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果		
	・母子家庭・父子家庭・寡婦の貸付希望者に対し、福祉資金資金の貸付けを行った。 貸付実績：新規23件、継続13件、計36件		
	実施予定		
	・引き続き福祉資金の貸付けを行う。		
	予算額 (千円)	45,145	自己点検 R6年度報告に記載

事業No.92 子ども家庭見守り・訪問支援事業

担当部署	こども家庭相談室	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	支援を必要とする家庭を訪問し、児童の見守り及び生活支援（養育支援）を行う。		
R4年度 実施結果	・対象者に訪問等により見守り及び支援を実施 委託先：有限会社ひかり 支援回数：107回（支援員派遣56回、相談支援51回）		
	決算額 (千円)	2,632	国・県等の 補助事業 自己点検 b. 概ね順調に進んでいる が、改善の余地がある
R5年度 実施状況	実施結果		
	・委託で実施 ・訪問・相談対応件数31件（令和5年7月31日現在）		
	実施予定		
	・対象者に訪問等により見守り及び支援を実施		
	予算額 (千円)	3,011	国・県等の 補助事業 自己点検 R6年度報告に記載

事業No.93 母子・父子自立支援相談

担当部署	こども家庭相談室	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	母子・父子自立支援員を配置し、ひとり親家庭への自立支援に向けた相談業務を実施する。		
R4年度実施結果	・母子・父子自立支援員2名を配置し、ひとり親家庭等の相談業務を実施した。 相談件数：延べ917件		
	決算額 (千円)	20,740	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度実施状況	実施結果		
	・母子・父子自立支援員2名を配置し、ひとり親家庭等の相談業務を実施した。 相談件数：延べ275件（令和5年7月31日現在）		
	実施予定		
	・引き続きひとり親家庭等の相談業務を実施する。		
	予算額 (千円)	20,040	自己点検 R6年度報告に記載

事業No.52 女性相談事業

（再掲：施策の基本方向Ⅱ-(3)-①、施策の基本方向Ⅲ-(1)-①）

担当部署	こども家庭相談室	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	女性保護を目的として女性相談員を配置し、相談に応じる助言指導を行う。 配偶者暴力相談支援センターを運営し、DV被害の疑いのある相談については、緊急の場合、一時保護するなど必要な措置を講じるほか、各種証明書の発行を行う。 DV被害者の自立に向けて、関係課と連携し支援を行う。		
R4年度実施結果	○女性相談として、延べ917件の相談に対応した。 ○DV被害相談として、延べ458件の相談に対応した。（※副訴がDVであるもの及び男性からのDV相談も含む）		
	決算額 (千円)	7,482	国・県等の補助事業 自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度実施状況	実施結果		
	○女性相談として、延べ334件の相談に対応した。 ○DV被害相談として、延べ184件の相談に対応した。（※副訴がDVであるもの及び男性からのDV相談も含む）		
	実施予定		
	○引き続き各種相談・支援を実施する。		
	予算額 (千円)	17,488	国・県等の補助事業 自己点検 R6年度報告に記載

事業No.94 市営住宅における優先入居

担当部署	建築住宅課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	市営住宅への入居に際し、多子世帯、ひとり親世帯、高齢者世帯、DV被害者世帯、障がい者世帯等、居住の安定を図る必要がある世帯に対し、優先的な取り扱いを行う。		
R4年度 実施結果	・市営住宅定期募集において、優先入居枠を設定した。 7月入居募集 5戸 10月入居募集 6戸 1月入居募集 4戸 4月入居募集 8戸		
	決算額 (千円)	0	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果 ・市営住宅定期募集において、優先入居枠を設定した。 7月入居募集 6戸 10月入居募集 5戸		
	実施予定 1月入居募集以降についても、同様に優先入居枠を設定する。		
	予算額 (千円)	0	自己点検 R6年度報告に記載

事業No.95 住宅確保要配慮者円滑入居賃貸住宅登録事業

担当部署	建築住宅課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	空き家、空き室の所有者等からの申請に基づき、その家屋を利用して高齢者、低所得者、子育て世帯等の住宅確保要配慮者の入居を拒まない賃貸住宅として登録し、広く一般に情報提供する。		
R4年度 実施結果	<ul style="list-style-type: none"> ・セーフティネット住宅情報提供システムからの申請に基づき登録を行い、公開した。 令和4年度新規登録数 182戸 (26棟) 令和4年度追加登録数 77戸 令和4年度抹消登録数 10戸 (2棟) 令和4年度未登録状況 2,301戸 (349棟) ・チラシヤ市ホームページ等により、事業内容や登録物件に関する情報を掲載した。 		
	決算額 (千円)	0	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果 <ul style="list-style-type: none"> ・セーフティネット住宅情報提供システムからの申請に基づき登録を行い、公開した。 4~7月新規登録数 60戸 (9棟) 4~7月追加登録数 3戸 4~7月抹消登録数 0戸 7月末現在登録状況 2,364戸 (358棟) ・チラシヤ市ホームページ等により、事業内容や登録物件に関する情報を掲載した。 		
	実施予定		
	8月以降についても同様に登録、公開を行う。		
	予算額 (千円)	0	自己点検 R6年度報告に記載

② 地域防災における男女共同参画の推進

事業No.96 避難行動要支援者事業

担当部署	福祉政策課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	重度の障がい者や要介護度の高い人などの避難行動要支援者を地域の中で支援していく体制を整備するため、避難行動要支援者名簿や個別避難計画を作成し、地域の支援関係者へ提供する。		
R4年度実施結果	<ul style="list-style-type: none"> 登録状況：2,898人（R5.3.31現在） 避難行動要支援者名簿を作成し、地域の避難支援関係者に提供した。 名称を災害時要援護者から避難行動要支援者に変更し、事業名を避難行動要支援者事業に改称した。 GIS連動型避難行動要支援者支援システムの改修を行った。 個別避難計画の作成に係る説明会・打ち合わせ等の実施をした。（対象者：各福祉専門職、民生委員、自主防災会） 		
	決算額（千円）	2,987	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度実施状況	実施結果		
	<ul style="list-style-type: none"> 登録状況：2,771人（R5.7.31現在） 避難行動要支援者名簿を作成し、地域の避難支援関係者に提供した。 		
	実施予定		
	<ul style="list-style-type: none"> 優先度が高い地区の個別避難計画の作成・提供を通じ、要支援者への支援体制の充実を図る。（令和5年度：小中野地区、江陽地区、館地区） 		
	予算額（千円）	4,836	自己点検 R6年度報告に記載

事業No.97 安全・安心情報発信事業

担当部署	危機管理課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	災害情報や緊急情報、防犯情報などを、登録者に対してメールで、配信する。		
R4年度実施結果	配信実績：1,203件 ※学校安全情報配信メール除く		
	決算額（千円）	3,609	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度実施状況	実施結果		
	配信実績：417件（令和5年7月31日現在） ※学校安全情報配信メール除く		
	実施予定		
	引き続き、災害情報や緊急情報、防犯情報などを、登録者に対してメールで、配信する。		
	予算額（千円）	3,983	自己点検 R6年度報告に記載

事業No.98 自主防災組織育成事業

担当部署	災害対策課		区分	令和4年度以前からの継続	
取組概要	自主防災組織の設立および活動を支援するため、自主防災組織が整備する防災資機材の購入への補助を行うとともに、自主防災組織が実施する防災訓練等に要する経費を助成する。				
R4年度実施結果	自主防災組織育成事業補助金1件・・・ 日計町内自主防災会 1,350,000円 自主防災組織活動支援助成金19件・・・ 883,392円				
	決算額 (千円)	2,422		自己点検	a. 順調に進んでいる
R5年度実施状況	実施結果				
	自主防災組織活動支援助成金8件・・・ 393,400円 コミュニティ助成事業1件・・・高館地区連合町内会自主防災会 2,000,000円				
	実施予定				
	予算額 (千円)	7,830		自己点検	R6年度報告に記載

事業No.99 八戸市地域防災計画の改訂

担当部署	危機管理課		区分	令和4年度以前からの継続	
取組概要	八戸市地域防災計画に男女共同参画の視点を取り入れ、改訂を行う。				
R4年度実施結果	地域防災計画改定作業を継続中。				
	決算額 (千円)	0		自己点検	b. 概ね順調に進んでいるが、改善の余地がある
R5年度実施状況	実施結果				
	地域防災計画改定作業を継続中。				
	実施予定				
令和5年度中に防災会議を開催し、改訂を行う予定。					
予算額 (千円)	0		自己点検	R6年度報告に記載	

事業No.100 八戸市防災会議への女性委員の登用

担当部署	危機管理課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	男女のニーズに対応した地域防災計画の策定を図るため、八戸市防災会議に女性委員を登用する。		
R4年度実施結果	青森県看護協会三八支部に対し、女性委員の推薦を依頼し、承諾を得た。(女性委員1名増) ※女性委員数：3名/35名(約8.6%)		
	決算額(千円)	0	自己点検 b. 概ね順調に進んでいるが、改善の余地がある
R5年度実施状況	実施結果		
	委員の推薦依頼の際に、女性委員を推薦するよう協力を依頼した。		
	実施予定		
	引き続き、防災関係機関に対し女性委員を推薦するよう協力を依頼する。		
	予算額(千円)	0	自己点検 R6年度報告に記載

事業No.101 避難所運営体制の整備

担当部署	災害対策課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	八戸市避難所運営マニュアルの改訂及び地域の避難所運営マニュアルの作成を支援するとともに避難所運営物品の充実を図る。		
R4年度実施結果	津波避難ビルに備蓄している非常食及び保存水について、令和4年度中に期限を迎えるものについて更新を行った。(非常食3,816個、保存水3,816本)		
	決算額(千円)	3,200	自己点検 a. 順調に進んでいる
R5年度実施状況	実施結果		
	津波避難ビルに備蓄している非常食及び保存水について、令和5年度中に期限を迎えるものについて更新を行った。(非常食2,006個、保存水2,640本)		
	実施予定		
	① 指定避難所へ配備したガソリン発電機の点検・修繕 ・指定避難所に配備している105台の発電機のうち、53台の点検を実施(委託業務) ・不具合が確認された発電機の修繕を実施 ② 避難所に配備した物品の維持管理		
	予算額(千円)	4,000	自己点検 R6年度報告に記載

事業No.102 自主防災組織リーダー育成事業

担当部署	災害対策課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	自主防災組織のリーダーを育成するため、研修会を開催する。		
R4年度 実施結果	<p>○令和4年12月3日（土）八戸消防本部5階 自主防災組織リーダー研修会を開催 県が主催する、地域防災活動地域防災活動ネットワーク研修会をオンライン形式 によって八戸消防本部で受講し、八戸市自主防災組織連絡協議会リーダー研修会 として開催。</p> <p>○令和5年2月15日（水）八戸市津波防災センター 自主防災組織情報交換会を開催 国土強靱化推進事業に伴い、八戸圏域8市町村の自主防災会代表者を対象に、情報 交換会を実施。</p>		
	決算額 (千円)	102	自己点検 a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果		
	なし		
	実施予定		
	<p>○自主防災組織リーダー研修会 11月～12月頃 避難所運営訓練（HUG）を実施予定</p> <p>○地域防災トレーナー養成講座 令和6年1月13日（土）県主催の研修会を八戸市で実施予定</p> <p>○八戸市防災士育成補助金 防災士を取得しようとする者に対し、資格取得に係る費用を助成する</p>		
予算額 (千円)	1,430	自己点検 R6年度報告に記載	

(3) 生涯を通じた健康づくりの推進

① 妊娠・出産等に関する健康支援

事業No.103 母子健康手帳の交付

担当部署	すくすく親子健康課	区分	令和4年度以前からの継続		
取組概要	母子の健康管理を図るため、妊娠届出書の早期提出の周知、母子健康手帳の交付、マタニティ健康相談を実施する。				
R4年度 実施結果	・妊娠届出書の受理後に母子健康手帳交付を行うとともに、妊婦等への健康相談を実施する。 母子健康手帳 交付数：1,254件				
	決算額 (千円)	7,317	国・県等の 補助事業	自己点検	a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果				
	・妊娠届出書の受理後に母子健康手帳交付を行うとともに、妊婦等への健康相談を実施する。 母子健康手帳 交付数：372件 ※7月末現在				
	実施予定				
	・妊娠届出書の受理後に母子健康手帳交付を行うとともに、妊婦等への健康相談を実施する。				
	予算額 (千円)	7,089	国・県等の 補助事業	自己点検	R6年度報告に記載

事業No.104 母子健康診査事業

担当部署	すくすく親子健康課		区分	令和5年度から見直し	
取組概要	<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦委託健康診査、妊婦歯科健康診査、産婦健康診査を実施する。 ・乳児一般委託健康診査（3回から4回へ拡充）、先天性股関節脱臼検査（保護者負担金0円へ）、1歳6か月児健康診査、3歳児健康診査、精神発達精密健康診査の実施及び新生児聴覚検査費用の助成（新規）を行う。 				
R4年度 実施結果	<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦委託健康診査 実人数 1,221人（受診率 99.3%）、妊婦歯科健康診：625人受診（受診率 48.9%）、産婦健康診査 1,170人受診（受診率 97.9%） ・乳児一般委託健康診査 実人数 1,200人（受診率 97.2%）、先天性股関節脱臼検診 1,184人受診（受診率 95.9%）、1歳6か月児健康診査 1,565人受診（受診率 99.4%）、3歳児健康診査 1,791人受診（受診率 100.8%）、精神発達精密健康診査 47人受診 				
	決算額 (千円)	199,932	国・県等の 補助事業	自己点検	a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果				
	<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦委託健康診査 実人数 234人、妊婦歯科健康診 135人受診、産婦健康診査 328人受診 ・乳児一般委託健康診査 実人数 189人、先天性股関節脱臼検診 339人受診、1歳6か月児健康診査 418人受診、3歳児健康診査 442人受診、精神発達精密健康診査 16人受診、新生児聴覚検査費用の助成 131人 ※7月末現在 				
	実施予定				
	<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦委託健康診査、妊婦歯科健康診査、産婦健康診査を実施する。 ・乳児一般委託健康診査、先天性股関節脱臼検診、1歳6か月児健康診査、3歳児健康診査、精神発達精密健康診査の実施及び新生児聴覚検査費用の助成を行う。 				
予算額 (千円)	244,861	国・県等の 補助事業	自己点検	R6年度報告に記載	

事業No.105 母子訪問指導事業

担当部署	すくすく親子健康課	区分	令和4年度以前からの継続				
取組概要	母子の健康保持推進のための妊娠・分娩・産後の健康管理支援と乳幼児の健やかな発育・発達の支援をするため、訪問指導を実施する。						
R4年度 実施結果	妊産婦・新生児（乳幼児）訪問指導、乳児家庭全戸訪問事業、養育支援訪問事業により、家庭を訪問して保健指導を実施する。						
		訪問総数	妊婦	産婦	乳児	幼児	その他
	実数	4,159人	45人	1,303人	1,327人	720人	764人
	延べ数	5,167人	60人	1,624人	1,657人	879人	947人
	決算額 (千円)	20,164	国・県等の 補助事業	自己点検	a.順調に進んでいる		
R5年度 実施状況	実施結果						
	妊産婦・新生児（乳幼児）訪問指導、乳児家庭全戸訪問事業、養育支援訪問事業により、家庭を訪問して保健指導を実施する。 ※6月末現在						
		訪問総数	妊婦	産婦	乳児	幼児	その他
	実数	1,187人	16人	373人	374人	189人	235人
	延べ数	1,437人	24人	453人	457人	218人	285人
	実施予定						
妊産婦・新生児（乳幼児）訪問指導、乳児家庭全戸訪問事業、養育支援訪問事業により、家庭を訪問して保健指導を実施する。							
	予算額 (千円)	19,903	国・県等の 補助事業	自己点検	R6年度報告に記載		

事業No.106 不妊治療費助成事業

担当部署	すくすく親子健康課	区分	R4年度で完了		
取組概要	不妊治療の経済的負担の軽減を図るため、国の助成制度に応じて特定不妊治療（体外受精・顕微授精）に要する費用の一部を助成する。				
R4年度 実施結果	・令和4年4月から不妊治療費の保険適用が開始され、経過措置として、年度をまたぐ保険適用外の治療1回に対して助成金を交付する。				
	助成 件数	助成実組数 (うち初回)	治療方法		
			排卵を伴う治療(うち男性不妊治療を伴うもの)	排卵を伴わない治療	男性不妊治療のみ
	65件	62(16)件	36(0)件	29件	0件
	決算額 (千円)	13,573	国・県等の 補助事業	自己点検	a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果				
	令和4年4月から不妊治療が保険適用となり、当初の目的を達成したことから事業終了。				
	実施予定				
	予算額 (千円)	0	自己点検	—	

事業No.107 不妊専門相談センター事業

担当部署	すくすく親子健康課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	不妊に悩む夫婦に対し、専門的知識を有する医師などが、相談指導や不妊治療に関する情報提供を行う。		
R4年度 実施結果	・不妊専門相談…産婦人科医による面接相談（月1回実施、予約制で2組まで） 相談件数：1件		
	決算額 (千円)	95	国・県等の 補助事業
R5年度 実施状況	自己点検	a. 順調に進んでいる	
	実施結果		
	・不妊専門相談 相談件数：2件 ※7月末現在		
	実施予定		
R5年度 実施状況	・不妊専門相談 回数：毎月1回実施予定		
	予算額 (千円)	637	国・県等の 補助事業
	自己点検	R6年度報告に記載	

事業No.108 子育て世代包括支援センター事業

担当部署	すくすく親子健康課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	「子育て世代包括支援センター」を設置し、妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援の充実を図る。		
R4年度 実施結果	・母子健康相談（はちまむ相談）…妊産婦や乳幼児及びその保護者等の健康や子育てについて個別の相談に応じる。 実施回数：243回、相談件数706件（庁内相談411件、電話相談295件）		
	・支援プランの策定…利用計画（妊産婦）や養育支援プラン（保健師等）を策定する。 実施件数：4,463件（利用計画策定数2,201件、養育支援プラン策定数2,262件）		
R4年度 実施結果	決算額 (千円)	5,658	国・県等の 補助事業
	自己点検	a. 順調に進んでいる	
R5年度 実施状況	実施結果		
	・母子保健相談（はちまむ相談）の実施 実施回数：62回、相談件数226件（庁内相談138件、電話相談88件）		
	・支援プランの策定 実施件数：1682件 ※6月末現在		
	実施予定		
R5年度 実施状況	・母子保健相談（はちまむ相談）の実施 ・支援プランの策定		
	予算額 (千円)	7,394	国・県等の 補助事業
	自己点検	R6年度報告に記載	

事業No.109 妊娠出産包括支援事業

担当部署	すくすく親子健康課	区分	令和5年度から見直し		
取組概要	<ul style="list-style-type: none"> 産前産後サポート事業として、妊婦への電話支援や、妊産婦の孤立感の解消のため妊産婦交流会を行う。また、産後ケア事業として、市内の医療機関等に委託し、心身の不調や育児不安を抱える産婦に対し、心身のケアや育児サポートを行う。 妊娠期から出産・子育て期まで一貫して身近で相談に応じる伴走型の相談支援を充実させるとともに経済的な負担を軽減するため、妊娠届出時及び出産後の赤ちゃん訪問時の面談と併せてはちまむ応援金（出産・子育て応援給付金）の申請を案内し、支給する。 				
R4年度 実施結果	<ul style="list-style-type: none"> 産前産後サポート事業…妊娠・出産や子育ての不安や悩み等について相談支援を行う。 妊産婦への電話支援（妊娠8～9か月の妊婦） 実施件数：1,105件 妊産婦交流会（はちまむサロン） 実施回数：10回、53組106人 ※妊産婦交流会の7・8月の開催は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止 産後ケア事業…市内助産院に通所型を委託。7月から市内医療機関に通所型・宿泊型を新たに委託。利用者数：18人、延23回（通所型：半日コース3回・1日コース15回、宿泊型5回） はちまむ応援金支給 妊娠期：1382件、子育て期：1077件（1月～3月） 				
	決算額 (千円)	130,922	国・県等の 補助事業	自己点検	a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果				
	<ul style="list-style-type: none"> 産前産後サポート事業の実施 妊婦への電話支援（妊娠8～9か月の妊婦） 妊産婦交流会 実施予定：4回（4～7月）、34組66人 産後ケア事業の実施 利用者数：実10人、延べ11回 はちまむ応援金支給 妊娠期：804件、子育て期：432件 ※7月末現在 				
	実施予定				
<ul style="list-style-type: none"> 産前産後サポート事業の実施 妊婦への電話支援（妊娠8～9か月の妊婦）、 妊産婦交流会 実施予定：7回（8～3月） 産後ケア事業の実施 利用申請に応じて実施 はちまむ応援金支給 申請に応じ支給 					
予算額 (千円)	189,329	国・県等の 補助事業	自己点検	R6年度報告に記載	

事業No.114 母子健康教室・健康相談

担当部署	すくすく親子健康課	区分	令和5年度から見直し		
取組概要	妊産婦の健康管理や乳幼児の健やかな発育・発達のため正しい知識の普及啓発や心身の健康に関する健康相談及び保健指導を実施する。令和5年度から「地区健康教室」を「子育て出前講座」に名称変更し、広く周知することにより子育てや健康等に関する正しい知識の普及啓発を図る。				
R4年度 実施結果	・すくすく離乳食教室：26回、128人 地区健康教室：14回、908人(パパママ教室含) ・マタニティ健康相談：243回、1,284人 乳幼児健康相談：11回(中止1回)113人、 幼児発達相談：23回(中止1回)232人、地区健康相談：7回、21人 療育相談： 3回、7人 ※中止の理由：新型コロナウイルス感染症拡大のため				
	決算額 (千円)	13,626	国・県等の 補助事業	自己点検	a.順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果				
	・すくすく離乳食教室：10回、75人 子育て出前講座：7回、170人 ・マタニティ健康相談：82回、395人 乳幼児健康相談：4回、105人 ・幼児発達相談：8回、97人 地区健康相談：5回、33人 療育相談：1回、2人				
	実施予定				
	・すくすく離乳食教室、子育て出前講座を実施 ・マタニティ健康相談、乳幼児健康相談、幼児発達相談、地区健康相談、療育相談を実施				
	予算額 (千円)	14,290	国・県等の 補助事業	自己点検	R6年度報告に記載

② 生涯を通じた健康の保持増進

事業No.110 健康教室・健康相談

担当部署	健康づくり推進課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	生活習慣病等に関する正しい知識の普及啓発などを目的とする健康教室の開催および心身の健康に関する相談、指導などを実施する。		
R4年度 実施結果	1. 健康教室：76回 1,584人 (1) 市民健康づくり講座 7回 192人 7回 192人（新型コロナウイルス感染症拡大のため7月、8月の開催を中止） (2) 食生活改善推進員養成研修会 4回 13人 （新型コロナウイルス感染症拡大のため7月の開催を中止、8月開催分は一部中止及び延期） (3) 各地区健康教室 65回 1,379人 2. 健康相談：435回 701件 ・ 庁内健康相談（保健師・栄養士） 27回 19件 ・ 電話による健康相談（保健師・栄養士） 407回 668件 ・ 各地区健康相談 1回 14件		
	決算額 (千円)	5,506	自己点検 a. 順調に進んでいる
R5年度 実施状況	実施結果		
	1. 健康教室：48回 1,225人 (1) 食生活改善推進員研修会関係 12回 171人 (2) 市民健康づくり講座 1回 51人 (3) 各地区健康教室 35回 1,003人 2. 健康相談：101回 155件 ・ 庁内健康相談（保健師・栄養士） 20回 23件 ・ 電話による健康相談（保健師・栄養士） 80回 117件 ・ 各地区健康相談 1回 15件		
	実施予定		
	令和4年度と同様に実施予定。 ・ 市民健康づくり講座 会場開催8回のほかオンデマンド配信を5回実施予定 ・ 各地区健康教室		
予算額 (千円)	6,746	自己点検	R6年度報告に記載

事業No.111 各種健（検）診の受診促進

担当部署	健康づくり推進課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	病気などの早期発見、早期治療および健康の保持増進を図るため、各種健（検）診を実施する。		
R4年度実施結果	各種がん検診の実施 ・胃がん検診（13,113人）・肺がん検診（16,091人） ・大腸がん検診（17,082人）・乳がん検診（6,221人） ・子宮頸がん検診（9,157人）・前立腺がん（6,446人）		
	決算額（千円）	291,892	自己点検 b. 概ね順調に進んでいるが、改善の余地がある
R5年度実施状況	実施結果		
	各種がん検診の実施（6/30時点の受診者数） ・胃がん検診（3,085人）・肺がん検診（3,907人） ・大腸がん検診（4,049人）・乳がん検診（1,238人） ・子宮頸がん検診（2,256人）・前立腺がん（1,625人）		
	実施予定		
	予算額（千円）	296,797	自己点検 R6年度報告に記載

事業No.112 女性健康支援センター事業

担当部署	すくすく親子健康課	区分	令和4年度以前からの継続
取組概要	思春期から更年期に至る女性を対象として、女性特有の身体的・精神的悩みや健康状態などに関する相談や指導を行う。		
R4年度実施結果	・女性の健康相談…令和4年度より随時相談のみ実施 相談件数：35件（面談相談6件、電話相談29件） ・女性のための健康講座（「生涯にわたる女性の健康づくり」） 令和5年3月5日開催 参加者数：37人（再掲：動画配信視聴者数：15人）		
	決算額（千円）	1,259	国・県等の補助事業 自己点検 a. 順調に進んでいる
R5年度実施状況	実施結果		
	・女性の健康相談 相談件数：8件（面談相談0件、電話相談8件） ※7月末現在		
	実施予定		
	・女性のための健康講座 3月上旬に開催予定		
予算額（千円）	3,680	国・県等の補助事業 自己点検 R6年度報告に記載	